

(参考)

都道府県提出資料

## <目次>

頁

### A グループ

・ 茨城県	1
・ 埼玉県	3
・ 三重県	5
・ 徳島県	7

### B グループ

・ 福井県	8
・ 島根県	10
・ 愛媛県	11
・ 高知県	13

### C グループ

・ 北海道	14
・ 栃木県	17
・ 京都府	19

### D グループ

・ 千葉県	22
・ 新潟県	23
・ 山口県	32

### E グループ

・ 神奈川県	34
・ 兵庫県	38

### F グループ

・ 山形県	39
・ 愛知県	41
・ 広島県	45
・ 香川県	49

福祉・介護人材確保緊急対策事業の成果（取組前後の比較）

項目	成果																																																															
1 県内の介護福祉士養成施設の入学者数	<p>平成 21 年度まで、年々大幅な減少を続けていたが、平成 22 年度の入学者数は 214 名となり、前年度の 2 倍以上に増加した。直近の平成 25 年度は 173 名で平成 22 年度と比較すると若干減少したが、それでも平成 21 年度よりは増加している。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H18年度</td> <td>H19年度</td> <td>H21年度</td> <td>H21年度</td> <td>H22年度</td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> <td>H25年度</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>460</td> <td>360</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>280</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>入学者数</td> <td>306</td> <td>259</td> <td>151</td> <td>103</td> <td>214</td> <td>173</td> <td>162</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>充足率</td> <td>61.2%</td> <td>51.8%</td> <td>32.8%</td> <td>28.6%</td> <td>71.3%</td> <td>57.7%</td> <td>57.9%</td> <td>55.8%</td> </tr> </table>		H18年度	H19年度	H21年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	定員	500	500	460	360	300	300	280	310	入学者数	306	259	151	103	214	173	162	173	充足率	61.2%	51.8%	32.8%	28.6%	71.3%	57.7%	57.9%	55.8%																											
	H18年度	H19年度	H21年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度																																																								
定員	500	500	460	360	300	300	280	310																																																								
入学者数	306	259	151	103	214	173	162	173																																																								
充足率	61.2%	51.8%	32.8%	28.6%	71.3%	57.7%	57.9%	55.8%																																																								
2 福祉人材センターにおける求人・求職登録状況等	<p>紹介数・採用数について平成 20 年度と平成 25 年度を比較すると、大幅に増加している。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H20年度</td> <td>H21年度</td> <td>H22年度</td> <td>H23年度</td> <td>H24年度</td> <td>H25年度</td> </tr> <tr> <td>有効求人倍率 (A/B)</td> <td>3.72 倍</td> <td>1.94 倍</td> <td>1.02 倍</td> <td>1.70 倍</td> <td>3.12 倍</td> <td>3.94 倍</td> </tr> <tr> <td>・有効求人数 (A)</td> <td>1,100 人</td> <td>633 人</td> <td>500 人</td> <td>664 人</td> <td>1,276 人</td> <td>1,469 人</td> </tr> <tr> <td>・有効求職数 (B)</td> <td>295 人</td> <td>327 人</td> <td>488 人</td> <td>390 人</td> <td>409 人</td> <td>373 人</td> </tr> <tr> <td>新規求人登録数</td> <td>4,486 人</td> <td>2,740 人</td> <td>2,068 人</td> <td>2,896 人</td> <td>5,179 人</td> <td>5,683 人</td> </tr> <tr> <td>新規求職登録数</td> <td>599 人</td> <td>771 人</td> <td>1,266 人</td> <td>981 人</td> <td>1,430 人</td> <td>1,375 人</td> </tr> <tr> <td>採用率 (A)</td> <td>40.4%</td> <td>55.0%</td> <td>46.9%</td> <td>54.5%</td> <td>56.0%</td> <td>60.5%</td> </tr> <tr> <td>・紹介数 (B)</td> <td>99</td> <td>40</td> <td>213</td> <td>211</td> <td>282</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>・採用数 (A/B)</td> <td>40</td> <td>77</td> <td>100</td> <td>115</td> <td>158</td> <td>167</td> </tr> </table>		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	有効求人倍率 (A/B)	3.72 倍	1.94 倍	1.02 倍	1.70 倍	3.12 倍	3.94 倍	・有効求人数 (A)	1,100 人	633 人	500 人	664 人	1,276 人	1,469 人	・有効求職数 (B)	295 人	327 人	488 人	390 人	409 人	373 人	新規求人登録数	4,486 人	2,740 人	2,068 人	2,896 人	5,179 人	5,683 人	新規求職登録数	599 人	771 人	1,266 人	981 人	1,430 人	1,375 人	採用率 (A)	40.4%	55.0%	46.9%	54.5%	56.0%	60.5%	・紹介数 (B)	99	40	213	211	282	276	・採用数 (A/B)	40	77	100	115	158	167
	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度																																																										
有効求人倍率 (A/B)	3.72 倍	1.94 倍	1.02 倍	1.70 倍	3.12 倍	3.94 倍																																																										
・有効求人数 (A)	1,100 人	633 人	500 人	664 人	1,276 人	1,469 人																																																										
・有効求職数 (B)	295 人	327 人	488 人	390 人	409 人	373 人																																																										
新規求人登録数	4,486 人	2,740 人	2,068 人	2,896 人	5,179 人	5,683 人																																																										
新規求職登録数	599 人	771 人	1,266 人	981 人	1,430 人	1,375 人																																																										
採用率 (A)	40.4%	55.0%	46.9%	54.5%	56.0%	60.5%																																																										
・紹介数 (B)	99	40	213	211	282	276																																																										
・採用数 (A/B)	40	77	100	115	158	167																																																										
3 介護職員の離職率の推移 (全国)	<p>介護職員の離職率は、全労働者と比較すると依然として高いものの、年々低下の傾向にある。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="5">離職率 (%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> <td>平成 22 年度</td> <td>平成 23 年度</td> <td>平成 24 年度</td> </tr> <tr> <td>全労働者</td> <td>14.6</td> <td>16.4</td> <td>14.5</td> <td>14.4</td> <td>14.8</td> </tr> <tr> <td>介護職員</td> <td>21.9</td> <td>19.3</td> <td>19.1</td> <td>16.9</td> <td>18.3 (本県: 18.6)</td> </tr> </table> <p>※(公財)介護労働安定センター調べ</p>		離職率 (%)						平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	全労働者	14.6	16.4	14.5	14.4	14.8	介護職員	21.9	19.3	19.1	16.9	18.3 (本県: 18.6)																																							
	離職率 (%)																																																															
	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度																																																											
全労働者	14.6	16.4	14.5	14.4	14.8																																																											
介護職員	21.9	19.3	19.1	16.9	18.3 (本県: 18.6)																																																											
4 その他	<p>職場体験実績</p> <p>○H24 参加者: 181 人 就職者: 14 人 ○H25 参加者: 133 人 就職者: 17 人</p>																																																															

平成 26 年度 福祉・介護人材確保緊急対策事業

○ 平成 21～24 年度 茨城県障害者自立支援対策臨時特別交付金特別対策事業を活用  
○ 平成 25 年度～ 茨城県緊急雇用創出事業臨時特別交付金（住まい対策拡充等支援事業分）を活用

事業名	補助・委託先		事業内容
	補助先	委託先	
1 福祉・介護人材参入促進事業	①介護福祉士養成施設 ②市町村社協		<p>①選路選択学生等支援事業 ・学生や主婦等の一般の方を対象に 進路・就職相談、福祉・介護体験やセミナー等を実施 ②福祉・介護人材参入促進研修 ・地域住民に対し、福祉・介護分野への参画を進めるための研修（介護講習会、運転ボランティア、講座等）を実施 ③潜在的有資格者等再就職支援研修 ・潜在的有資格者や他分野からの離職者等を対象に、研修を実施。 ④職場体験事業 ・県高社・介護に関心を有する者に対して、職場を体験する機会を提供</p>
2 潜在的有資格者等再就業支援事業	①介護福祉士等養成施設	②県社協	<p>○福祉人材センターに配置した専門員が、施設・事業所における求人ニーズの把握と求職者の適正の確認、就業後のフォローアップ等を一体的に実施 【実施内容】 ・人材センター無形職業紹介機能強化 （求人・求職登録更新案内、就職支援相談の案内） ・出張相談会（ハローワーク）、就職相談会（市町村） ・ミニ就職面接会 ・施設・事業所巡回相談 ・交流研修コーナー・インターネット ・福祉就職 ・福祉キャリアバンパシ ・福祉の魅力を発見する</p>
3 福祉・介護人材マッチング機能強化事業		県社協	<p>①複数事業所連携事業 ・人的資源や財源の乏しい複数の事業所が連携して、人材育成のための合同研修を実施。（県社協にコーディネート） ②キャリアアップ支援研修 ・職場外訓練を行うことが困難な事業所に従事する者のキャリアアップを支援する研修を実施。（1～3年対象研修、介護技術研修等）</p>
4 福祉・介護人材キャリアパス支援事業	①施設・事業所 ②介護福祉士等養成施設	①県社協	<p>○福祉・介護人材確保対策について、関係団体等が参加する協議会を設け、人材確保・定着のための課題と対策について検討。</p>
5 福祉・介護人材確保対策連携強化事業		県社協	

※ は、平成 26 年度新規追加事業

### 3 福祉・介護人材緊急確保対策事業（県社協に対する委託事業、平成21年度～）

#### 【事業概要】

一般の方や潜在的有資格者等を対象に各種研修、職場体験等を実施することにより、福祉・介護分野への新たな人材の参入促進を図る。

また、現任の介護職員に対し、キャリアアップのための各種研修や就職後のフォローアップ等を実施することで、職場への人材定着を図る。

#### (1) 福祉・介護人材参入促進事業

##### ① 進路選択学生等支援事業

- ・養成施設を経営する法人が、専門員を配置し、学生や主婦等一般の方を対象に、進路・就業相談や福祉・介護セミナー等を実施する。

##### ② 福祉・介護人材参入促進研修

- ・市町村社協が、地域住民に対し、福祉・介護分野への参画を進めるための研修や福祉・介護サービスについて理解してもらうための研修を実施する。

#### (2) 潜在的有資格者等再就業促進事業

##### ① 潜在的有資格者等再就職支援研修

- ・養成施設を経営する法人が、潜在的有資格者や他分野からの離職者を対象に、研修等を実施する。

##### ② 職場体験事業（県社協に委託）

- ・福祉・介護に関心を有する者に対して、職場を体験する機会を提供し、実際の職場の雰囲気やサービスの内容を直接知ることができるとする。

#### (3) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業（県社協に委託）

- ・県福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、個々の求職者にふさわしい職場を開拓するとともに、働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を行い、円滑な就労・定着を支援する。（ハローワーク訪問、就職相談会、ふくし職場（就職支援講座）等の実施）

#### (4) 福祉・介護人材キャリアパス支援事業

##### ① 複数事業所連携事業

- ・人的資源や財源の乏しい複数の事業所が連携して、人材育成のための合同研修を行うための研修を実施することを支援する。（県社協にコーディネーターを配置）

##### ② キャリアアップ支援研修

- ・介護福祉士養成施設が、職場外訓練を行うことが困難な施設・事業所職員のキャリアアップを支援する研修を実施。

#### (5) 福祉・介護人材確保対策連携強化事業（県社協に委託）

- ・福祉・介護人材確保対策について、関係団体等が参加する協議会を設置し、各事業の実績把握と効果の検証を一体的に行う。

### 平成26年度福祉人材の確保対策

#### 1 福祉人材センター運営事業（県社協に対する委託事業、平成5年度～）

#### 【事業概要】

県福祉人材センターにおいて、無料職業紹介事業や就職相談会を実施し、就業の援助を行うとともに、社会福祉事業を経営する者からの相談に応じ、必要な援助を行うことにより、福祉人材の確保を図る。

#### (1) 福祉人材無料職業紹介事業

- ・求人・求職の登録、情報提供、福祉職場への就労斡旋

#### (2) 福祉職場に就職しようとする者に対する説明会の実施

- ・就職相談会、就職ガイダンス、出張相談会、福祉の仕事セミナー

#### (3) 福祉に関する啓発・広報

- ・各種パンフレットの配布

#### 2 福祉・介護職員確保特別対策事業（県社協に対する委託事業、平成21年度～）

#### 【事業概要】

福祉人材状況調査を実施するため、施設等において、新たに職員を雇用し、継続的な人材育成と職場定着を目指す。

県社会福祉協議会に対し、福祉人材状況調査の取りまとめを委託するとともに、事業全体の進捗管理を行う。

#### 原社会福祉協議会の業務

県から事業を受託した県社協は、次のことを実施する。

- ・福祉人材状況調査の実施
- ・事業の進捗管理を担当する職員の確保
- ・人材の育成や定着を図るための基礎資料の収集等を施設等に委託

#### 施設・事業所の業務

県社協から事業を受託した施設や事業所は、次のことを実施する。

- ・事業を実施する職員を新たに確保し、1年間雇用
- ・新規就労職員が介護職の無資格者である場合、指導員を配置し、介護職員初任者研修の受講を必須とする。
- ・継続して正規職員として従事できるよう支援する。

#### 【雇用予定人数】

330人

# 埼玉県介護職員しっかり応援プロジェクト の取組について

埼玉県福祉部高齢介護課

## ”やりがい”UP！「介護職員しっかり応援プロジェクト」

### 現状

#### 介護職員の充足状況

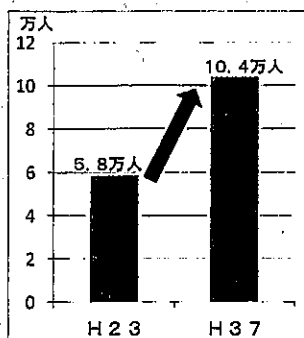
介護職員の不足を感じている割合  
 特別養護老人ホーム 42%  
 老人保健施設 46%

#### 埼玉県の介護職員数

58,500人(平成23年度)

↓ 45,500人必要！

104,000人(平成37年度)



### 課題

#### 【介護職に対するイメージ】

- ・ きつい
- ・ 給料が安い

#### 【介護職員の離職率等】

- ・ 離職率が高い  
16.7% (全産業15.0%)
- ・ 賃金が低い  
23.9万円 (全産業32.4万円)
- ・ 有効求人倍率が高い  
1.67倍 (全産業0.52倍)

↓  
介護人材の

確保・定着が困難

### 取組

H25.2.14

#### 「介護職員しっかり応援プロジェクトチーム」設置

県と関係5団体が介護職員を応援！

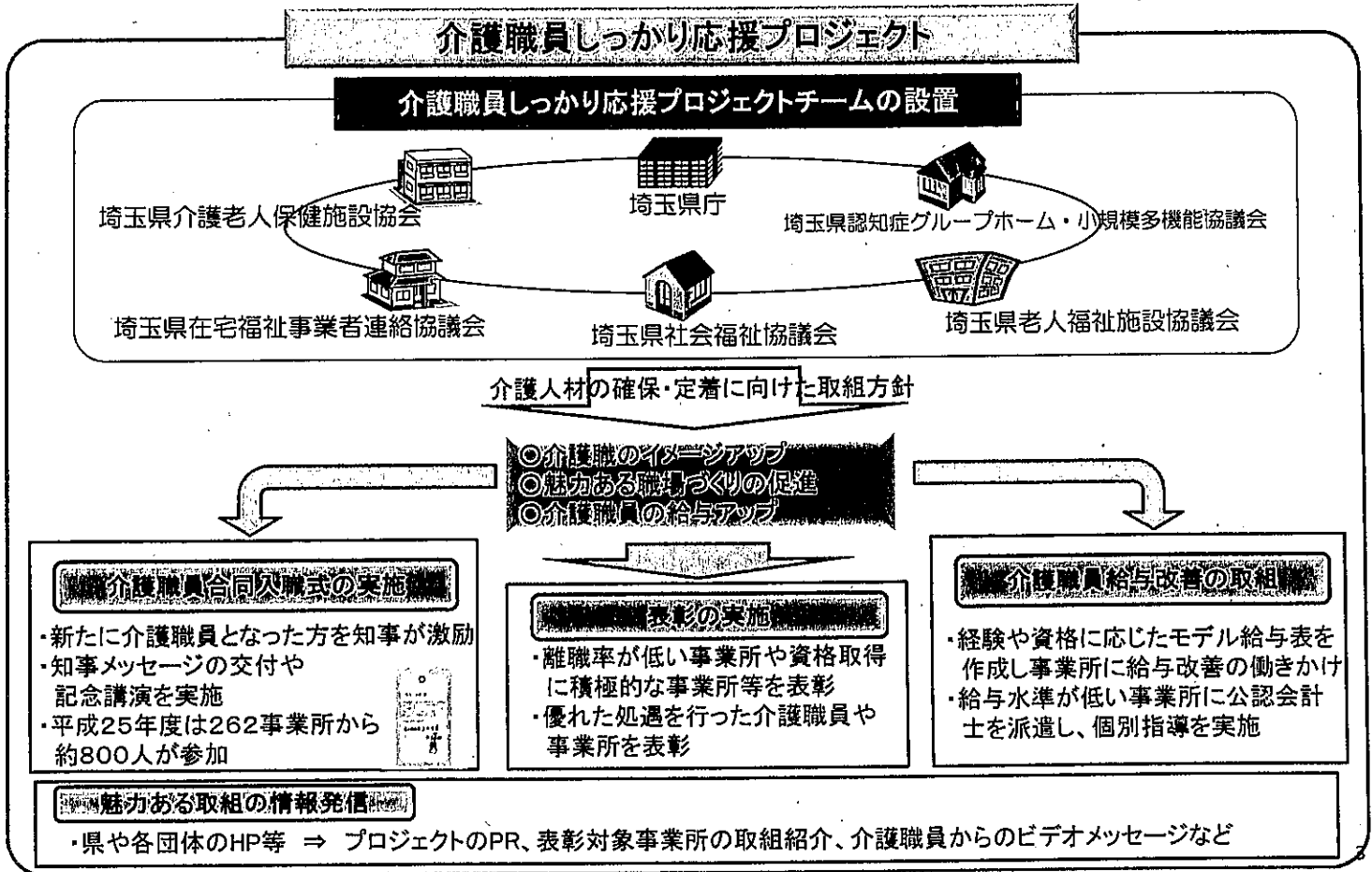
- 埼玉県老人福祉施設協議会
- 埼玉県介護老人保健施設協会
- 埼玉県在宅福祉事業者連絡協議会
- 埼玉県認知症グループホーム・小規模多機能協議会
- 埼玉県社会福祉協議会

↓ 今後の取組方針

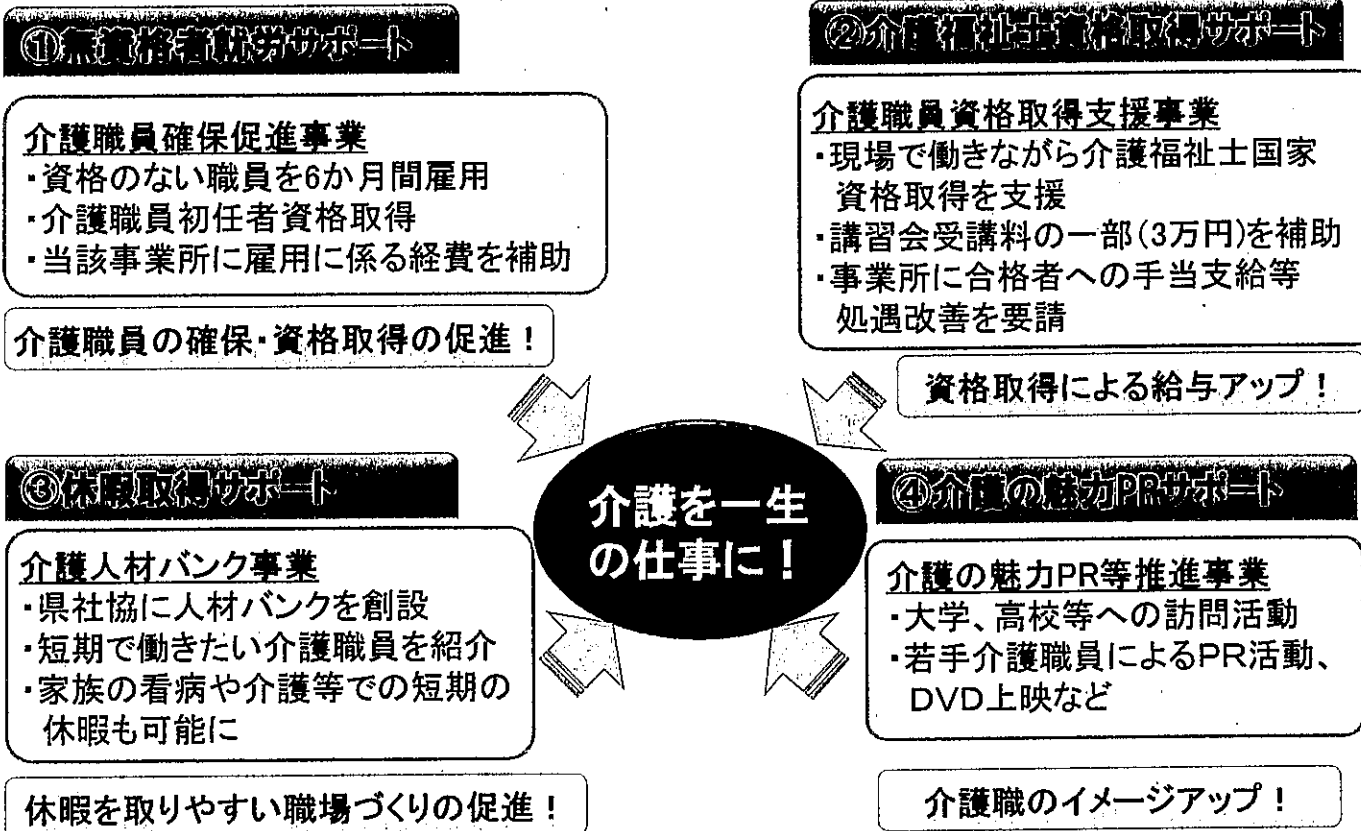
- ・ 介護職のイメージアップ
- ・ 魅力ある職場づくりの促進
- ・ 介護職員の給与アップ

⇒ 介護人材の確保・定着

# 埼玉県における介護人材の確保・定着に向けた取組（平成25年度から）



## 埼玉なら介護を一生の仕事にできます！ -4つのサポート-（平成26年度の取組）



福祉・介護人材確保にかかる各種支援事業

予算 (種別)	事業名	委託・ 補助先	事業概要	平成24年度実績	平成25年度実績
福祉人材センター 運営事業	福祉人材センター運営事業	県社協	福祉・介護分野の求人者と求職者のニーズを把握して、ふさわしい職業マッチングするとともに、福祉・介護の就職機会等を実施する。	就職者数 124名 就職フェア 3回 就職相談会(各市) 8回	就職者数 98名 就職フェア 3回
	職場体験事業(インターンシップ事業)	県社協	福祉・介護の仕事に関心を持つ者に対し、福祉・介護職員の体験による正しい職業紹介や事業所への指導・助言など、円滑な就労・定着を支援する。	体験者数 64名 体験日数 346日 就職者数 18名 ※学生・一般の計	体験者数 199名(うち初任者研修受講生112名) 体験日数 699.5日(うち初任者研修受講生242.5日) 就職者数 107名(うち初任者研修受講生37名) ※学生・一般の計
	福祉・介護人材マッチング支援事業	県社協	福祉人材センターにキャリア支援専門員を配置し、個々の求職者に基づいた職業紹介や事業所への指導・助言など、円滑な就労・定着を支援する。	ハローワーク出張相談での実績 346件 キャリア支援専門員の支援による就職者数 119名	ハローワーク出張相談での実績 298件 キャリア支援専門員の支援による就職者数 205名
	福祉・介護人材確保対策訓練強化事業	県社協	福祉・介護関係団体の連携強化を図り、効果的な人材確保対策に取り組む。	会議開催回数 3回	会議開催回数 3回
福祉・介護人材 確保緊急支援 事業	(新) 福祉・介護の魅力発信事業	県社協	県内の中学校・高等学校の訪問事業及び生徒・保護者・教職員を対象に、福祉・介護の仕事に関する魅力を発信するための福祉の仕事セミナーを実施し、福祉・介護分野の若い人材の導入を促進する。	実施校数 15校 実施回数 24回 参加人数 1,118名	訪問回数 34回 実施校数 30校 実施回数 38回 参加人数 604名
	みえ福祉連携プロジェクト事業		県内では人材の確保・定着に取組むことが困難な事業所等が連携し、合同による求人活動や研修を行う活動を支援する。	共同による職員研修実施回数 44回 共同による職員研修参加者数 1,113名 共同による新卒への求人掲載等回数 3回	共同による職員研修実施回数 47回 共同による職員研修参加者数 1,504名 共同による新卒への求人掲載等回数 3回
	離職者等就労支援事業	県社協	離職者等に対する介護職員初任者研修受講費助成を実施し、就労を促すことにより、福祉・介護分野への就職を支援する。	実施回数 3回 実施者数 144名 就職者数 97名	実施回数 3回 実施者数 114名 就職者数 77名
	(新) 小規模事業所等人材育成支援事業	県社協	小規模事業所等への専門的な助言指導を行うアドバイザーや研修講師の派遣を行い、人材の確保・育成を支援する。		アドバイザー派遣申込件数 22件 講師派遣申込件数 38件
介護雇用プログラム緊急採用創出事業	介護保険、投資助成サービス事業所	離職者等を対象に、介護施設等で働きながら資格を取得することを支援し、介護現場での雇用の確保の拡大とともに、介護人材の育成・確保を図る。	介護福祉士 30名 ヘルパー 104名 計 134名	雇用人数 42名	

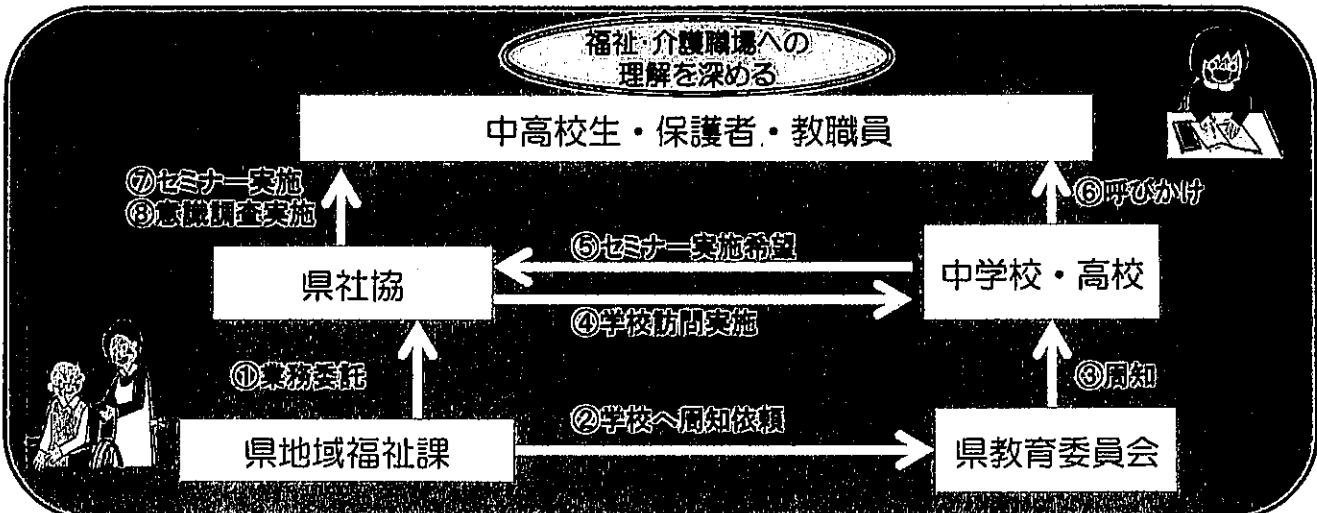
福祉・介護の魅力発信事業

目的

中学校・高等学校を訪問し、福祉・介護に関する情報や職場の状況を説明し教職員の理解を得るとともに、生徒、保護者、教職員を対象とする福祉の仕事セミナーの実施や、意識調査などを行い、福祉・介護の魅力を発信することにより、福祉・介護職場への若い人材の導入を促す。

事業内容

①中学校・高等学校を訪問して福祉・介護の各業種や情報の発信を行う。②訪問した中学校・高等学校など希望があった学校で福祉の仕事セミナーを実施し、生徒、保護者、教職員へ福祉・介護職場に関する啓発を行う。③福祉・介護職場に関するイメージ等の意識調査を行い、今後の各業種・福祉教育の基礎資料とする。④福祉・介護職場に関するパンフレットを作成、生徒に配付し、これからの進路選択の資料としてもらう。(必要に応じて県社協に委託して実施する。)



# 福祉・介護人材 マッチング機能強化事業とは

福祉・介護の分野においては、労働環境の厳しさ等を背景として、若者から福祉・介護職への就職が減少している状況や高い離職率に加え、介護福祉士等の資格を有するから福祉・介護の職場で働いている人びとが多数存在している等の課題があります。

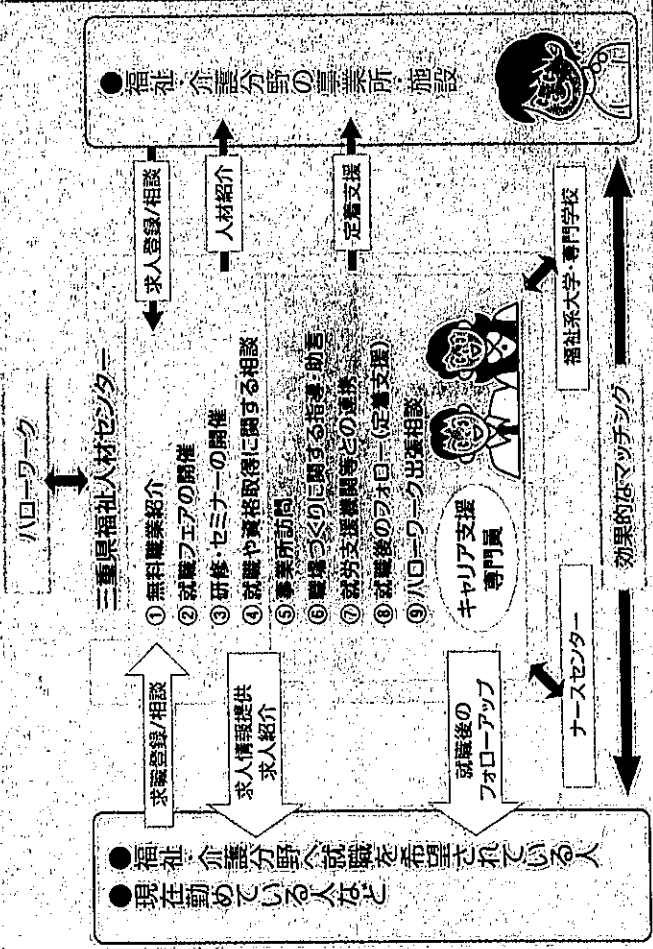
また、事業所・施設では、労働環境整備が不十分な面もあり、キャリア展望を示すことができていない状況も見受けられます。

このため、福祉・介護人材マッチング機能強化事業では、福祉・介護人材の円滑な就労・定着を図るため、キャリア支援専門員を設置し、個々の求職者にふさわしい職場開拓や職場環境の改善、従事者のキャリアアップによる就労意欲の向上等についての支援を行います。



## キャリア支援 専門員は

魅力ある職場づくり、働き続けることのできる職場環境の実現をめざし、質の高い福祉サービスの提供のために必須である福祉人材の確保・定着に向けて、福祉・介護職場への求職希望者と職員を採用したい求人事業者のマッチングの強化を図るため、次のような支援を行います。



### 福祉・介護職場へ就職を希望される方へ

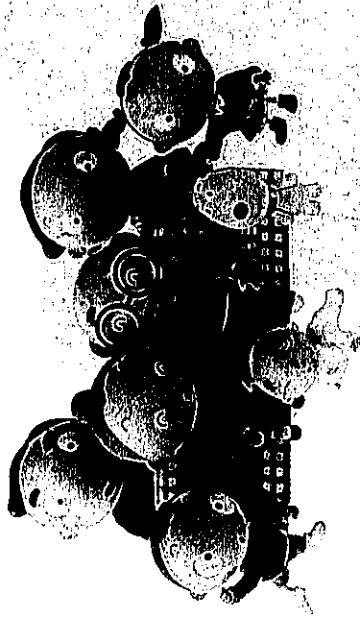
- 就職者のニーズに合った、個々の求職者にふさわしい福祉・介護職場を紹介いたします。
- 各地域のハローワーク等へ出向いて、福祉職場等の求人情報の説明や職場紹介・就職相談等を行います。
- 求職者（産・転職者、潜在的有資格者、高齢者、主婦層、新規卒業者等）に対し、福祉・介護職場における業務内容・事業所等の情報提供を行います。

### 福祉・介護事業者の方へ

- 福祉・介護事業所訪問により事業所の求人ニーズを把握し、求人側のニーズにあった求職者の紹介を行います。

### その他の支援等

- 福祉・介護事業所、学校、ハローワーク等の関係機関とのネットワークにより、福祉・介護職場の人材の受給状況等に関する情報収集を行います。
- 民間団体や行政等が開催する就職相談会に福祉・介護の総合相談コーナーを出展し、相談活動・求職者登録・職業紹介等を行います。
- 若年層（中高生）及び保護者向けに福祉の仕事についての啓発・情報提供を行います。



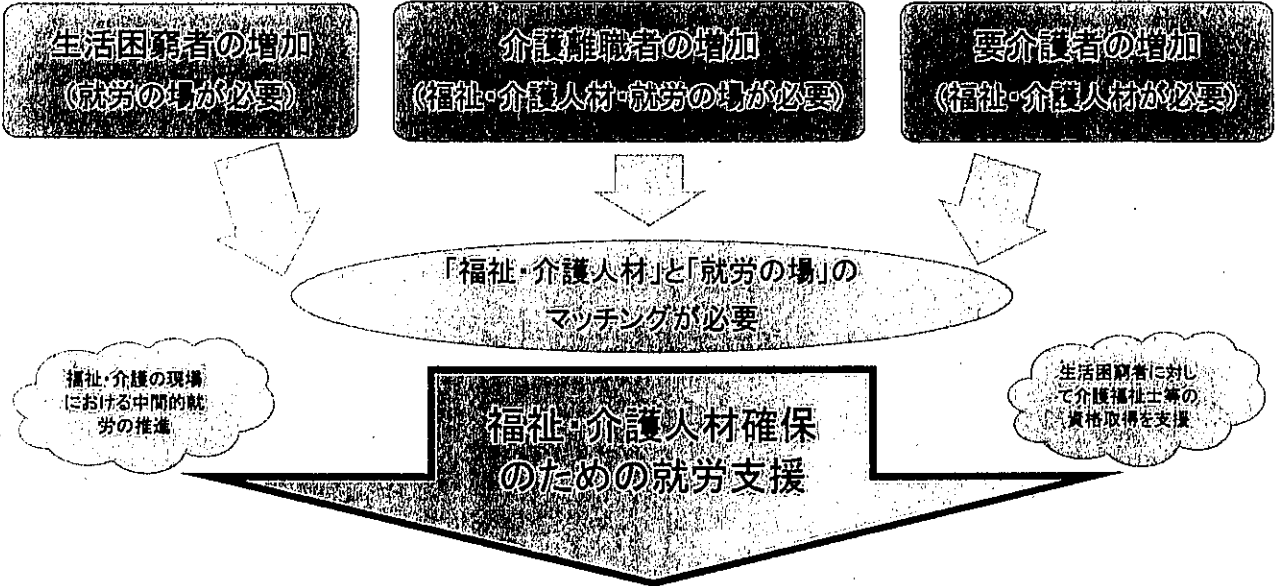
社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

## 三重県福祉人材センター

〒514-8552 津市鞍橋2丁目131 TEL/059-227-5160 FAX/059-222-0170  
http://www.miewel-1.com/jinzai/



# 福祉・介護人材就労支援事業



## 「生活困窮者」から「福祉・介護人材」を創出

# 在宅介護マンパワー確保事業

在宅介護が推進されている中、福祉施設における人材確保だけではなく、在宅介護の人材を確保するための事業を実施する。



### 就労者の意識向上 退職後、介護人材へ

- 在宅介護についての研修を実施するための講師を派遣
- 退職直前の世代に対して介護セミナー開催

### 介護離職の防止 仕事と介護の両立

- テレワークの普及啓発
- テレワークを導入する企業に必要な経費を補助

### 在宅介護(介護者)の負担軽減 要介護者の自立支援

- 在宅介護に使えるよう考慮された製品の開発費用を補助
- 全国的に拡がりつつある身体障害者等用駐車場利用証制度に係る経費を補助

1 事業の趣旨

地域住民の介護職に対する理解普及を進めるとともに、個々の求職者にふさわしい職場の開拓や働きやすい職場に向けた指導・助言を行い、福祉・介護人材の定着と参入を促進する。

2 事業内容

- (1) 求人・求職のマッチング機能強化  
 次の業務を実施するため、福井県社会福祉協議会（福井県福祉人材センター）にコーディネーター（専任員）2人を配置する。  
 ①求職者のニーズに合わせた職場開拓と求人登録の促進  
 求職者のニーズに合わせた職場開拓と求人登録を行うとともに、事業所の求人登録を促進する。  
 ②求職相談窓口の開設と求職登録・求人紹介  
 各地域のハローワークや市町社会福祉協議会に出向いて求職相談窓口を開設し、求職登録・求人紹介を行う。  
 ③働きやすい職場づくり  
 福祉人材センターの相談窓口設置や事業所訪問により、働きやすい職場づくりができるよう人材育成、労働環境などの相談に応じる。
- (2) 主婦や元氣な高齢者をはじめとする地域住民などの潜在的な介護人材の発掘  
 ・シルバークリニック、ふくい女性活躍支援センター、ボランティア団体、各公民館などに出向き、地域住民に介護の仕事への関心を高めてもらう。  
 ・介護職員初任者研修の修了者などの就業希望者に対し、適正に応じた適切な就業先をマッチング。  
 ・就業者に対して、事業所訪問により、就業後の悩み相談やアドバイスを実施し、定着を促進。

求職者	相談件数	求職登録人数
	200	153

求人施設・事業所	相談事業所数	求人登録人数
	102	132

出張相談の実況	実施箇所数	実施延べ回数
施設・事業所	75	75
その他	2	98

採用人数	58人
------	-----

小中学校等や地域住民の説明会	18回(参加者数:507人)
----------------	----------------

潜在的介護人材の就職促進事業について

1 事業の趣旨

今後、高齢化がさらに進む一方で労働力人口は減少が見込まれることから、潜在的な労働力である高齢者や主婦に就労への動機付けを行い、介護人材として活用することにより、介護で働く人の裾野を広げ、将来にわたって安定的で質の高い介護サービスの提供につなげる。

2 事業内容

- (1) 元気な高齢者や主婦への介護分野就労の動機付け
  - ・研修説明会やセミナーを開催し、潜在的な労働力である元気な高齢者や主婦に対し、介護分野での就労への動機付けを行う。
- (2) 介護職員初任者研修の実施
  - ・介護分野での就労に関心を持った元気な高齢者や主婦のうち、年度内に就労が期待できる者について、介護職員初任者研修（受講料無料、就労に有利な独自科目の上乗せ有）の受講者募集を行い、研修を実施する。

(3) 研修修了者の就職支援の実施

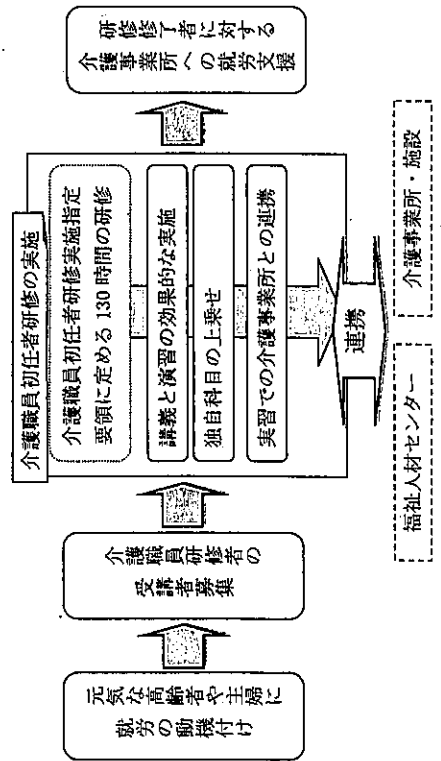
・研修修了後は修了者に必ず福祉人材センターでの求職者登録を行わせ、福祉人材センターと協力して就労への支援を行う。

(4) 関係機関との連携

・就労への動機付け、受講者募集にあたり、福祉人材センターの実施する事業（例：介護職場体験等）との連携や、シルバークリエーターやふくい女性活躍支援センターなどの関係機関との連携により効果的に実施する。

また、就職支援に際して研修実習先との連携も図る。

【事業のスキーム】



介護人材確保基盤整備事業について

1 事業の趣旨

高齢者数が増えるにつれて、介護職員を質・量ともに高めるためには、介護分野を魅力ある職場に改善していく必要がある。

しかし、安定した経営基盤が確保されないと十分な労働環境の整備ができないことから、介護事業所の経営基盤の強化を図ることを目的として、専門家によるアドバイスなどの支援を行う。

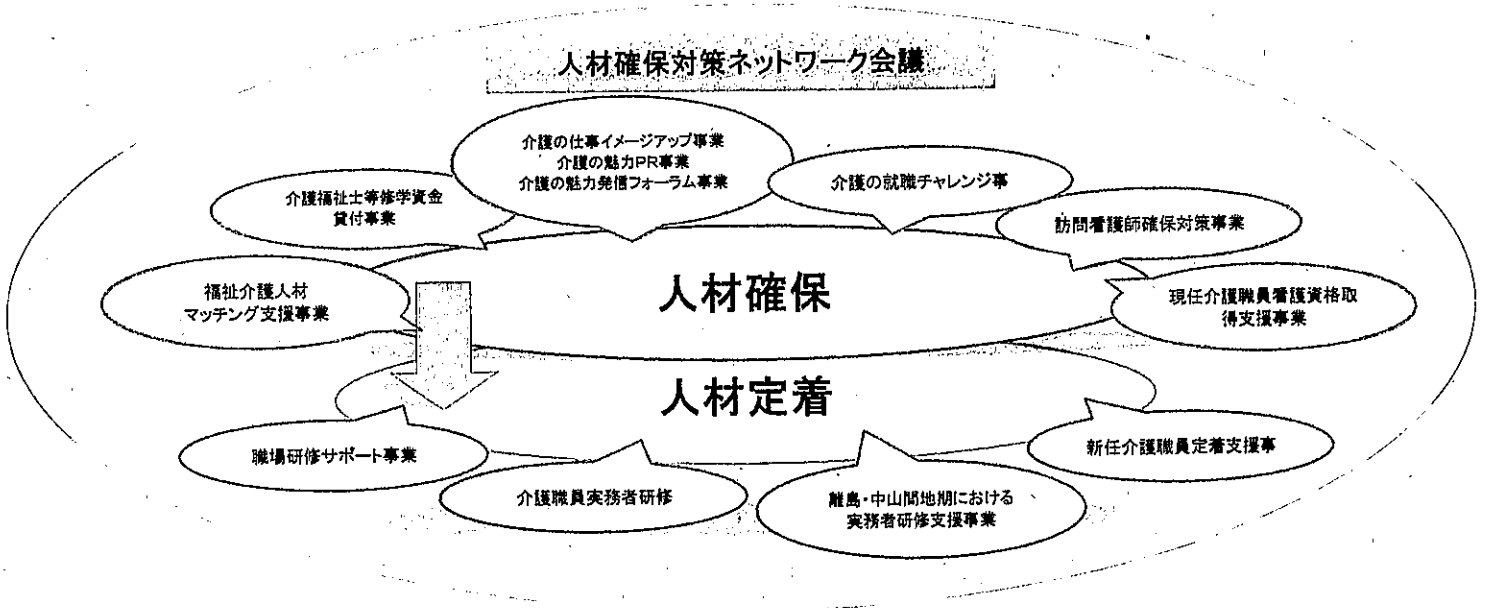
2 事業の内容

事前提出資料や福井県社会福祉協議会に設置した専門員によるヒアリングにより、人材面の課題を洗い出し、専門員・専門家のアドバイスにより課題解決を目指す。

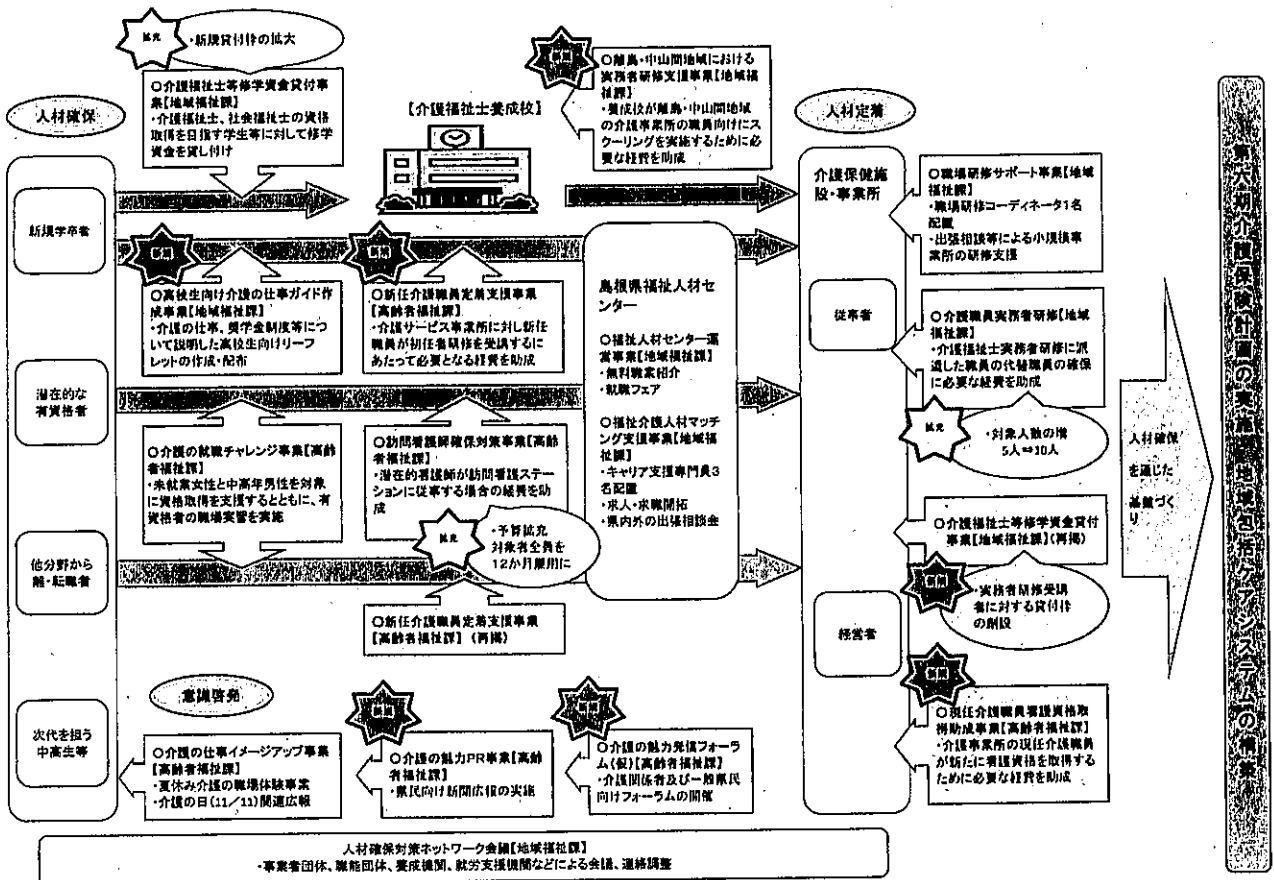
特に、経営基盤が脆弱なことから賃金が低く離職率も高い事業所に対して、中小企業診断士などの専門家の支援により、経営改善計画を作成し、経営の安定を図り、賃金などの労働環境の改善を目指す。

3 事業の進め方

事前資料（調査票等）の提出	
専門員の訪問（ヒアリング）	※以降は課題の大きい事業所 (低賃金、離職率が高いなど)
専門家（中小企業診断士等）の派遣	
経営改善計画の策定 人材育成計画の策定 就業規則の作成 など (専門家のアドバイス、専門員による作成支援)	
専門員の訪問（計画の進捗管理）	
経営改善と賃金改善の確認	



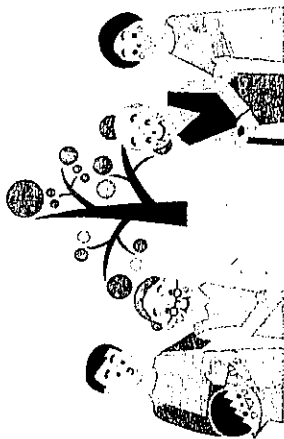
平成26年度介護人材の確保・定着に係る事業の概要



## 福祉・介護のポティブ キャッチコピー 募集概要

マイナスのイメージを持たれがちな福祉・介護の仕事...?でも、他の分野にはない魅力とやりがいがあります。そこで、人材不足に悩む福祉・介護の状況を改善してあげるようなポティブなイメージのキャッチコピーを募集します。

あなたのキャッチコピーで  
福祉・介護のイメージが変わる!



### 申し込み方法

必要事項をご記入の上、12月27日(金)までに、郵送またはFAX、Eメールのいずれかで事務局までご応募ください。

(必要事項) ①作品 (2作品まで) ②応募者氏名 (ふりがな) ③性別 ④年齢 ⑤職業または学校名 ⑥住所 ⑦電話番号

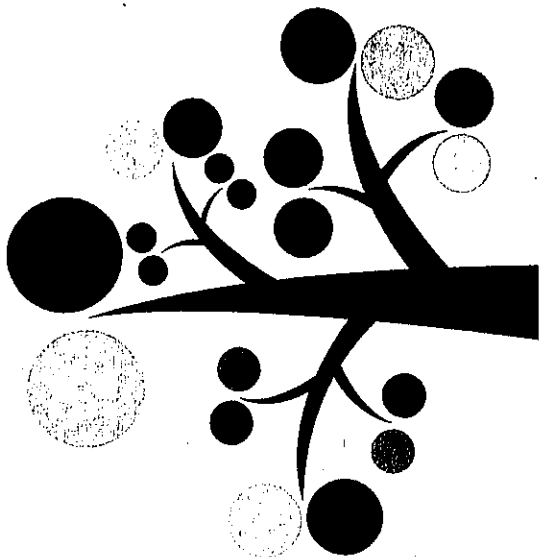
### 注意事項

- 応募者は、応募作品の著作権者であること、また応募作品の著作権を完全に保有していることを条件とします。
- 応募者は、愛媛県社会福祉協議会に対し、応募作品の複製権、使用権、著作権、出版権、二次使用権を無償にて許諾するものとします。
- 応募作品は未発表の作品に限ります。他媒体(テレビ・インターネット・新聞・雑誌・書籍等)への既発表作品や重複投稿の応募は固くお断りします。
- Eメールでご応募の方は、件名を「キャッチコピー」と表記してご応募ください。
- 入賞された方へは、2月ごろに本会から直接ご連絡いたします。選考に落ちた方へのご連絡はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 応募に際して提供いただいた個人情報、応募作品の管理、本会および関連企業に関する連絡、入賞作品の発表および作品紹介の原稿媒体への一部複製のみに使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

### 申し込み先

愛媛県社会福祉協議会・地域福祉部福祉人材課内「愛媛県福祉人材センター」  
〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 TEL:089-921-5344 FAX:089-921-3398  
Eメール:jinzai@ehime-shakyo.or.jp

## 福祉・介護のポティブ キャッチコピー募集

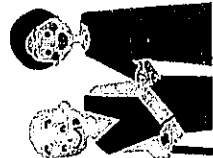


福祉・介護の仕事って大変?  
福祉・介護の現場で働く人たちは重労働...?  
ともすれば  
マイナスのイメージを持たれがちな福祉・介護の  
仕事ですが、他の分野にはない魅力とやりがいもあります。  
そこで、人材不足に悩む福祉・介護の状況を  
変えていけるようなポティブなイメージの  
キャッチコピーを募集します。

応募対象 愛媛県内にお住まいの方なら、ごなたでも  
募集期間 平成25年12月27日(金)まで



あなたのキャッチコピーで  
福祉・介護のイメージが変わる!



愛媛県社会福祉協議会(愛媛県福祉人材センター)  
お申し込み方法、注意事項などの詳細は裏面をご覧ください。

### 応募用紙

キャッチコピー (2作品まで応募いただいた方のみ)

氏名		年齢	性別
住所		男・女	
ご連絡先		(印字・印刷等・筆字) いずれかに記入してください。	
学校名または職業		学校名または職業	

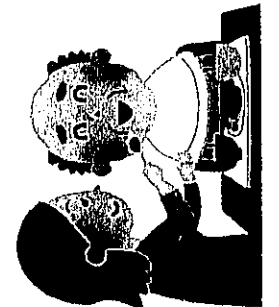
介護技術7千体験メニュー(14:10~15:00)

自助具を作ってみよう!!  
自動調理機を使った料理作り

7千体験「おしゃれ」  
今治明德短期大学

「おしゃれ」をするには、どんな服装がいいか、髪型はどんなのがいいか、お洒落な髪型を自分で作る体験です。

食予体験!!  
四国中央医療福祉総合学院



高齢者のまき体験  
松山愛媛短期大学



介護福祉士を目指すあなたへ

# 福祉・介護 人材確保 セミナー2013



## 無料送迎バス運行!

●往路 ●復路 ●往路 ●復路

JR宇野線 10:30	JR宇野線 11:20	JR宇野線 11:50	ビビットホール 12:50到着
ビビットホール 16:00出発	JR宇野線 17:00	JR宇野線 17:30	JR宇野線 18:20
JR宇野線 10:45	JR宇野線 11:15	JR宇野線 11:45	ビビットホール 12:50到着
ビビットホール 16:00出発	JR宇野線 17:05	JR宇野線 17:35	JR宇野線 18:00

## 《東予便》

## 《南予便》

お申込みについて 申込締切日 平成25年11月20日(水)

※申込書は下掲の FAX でお申し込みください。必ず申込書(住所)と申込書の住所を記載してください。申込書に必要事項を記入してください。必要事項を記載しない場合は、お申し込みができません。

申込・お問い合わせ先 愛媛県福祉人材センター (社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会福祉人材開発課 紹介所)  
〒790-8565 松山市特田町3丁目8番15号 TEL 089-921-5344 FAX 089-921-3398  
HP: http://www.11294.net/ Eメール: jinzai@ehime-shakyo.or.jp

## 【福祉・介護人材確保セミナー2013 参加申込書】

学校名						
必要事項	【氏名】	( 年 )	【性別】	男・女	【電話番号】	
必要事項	【氏名】	( 年 )	【性別】	男・女	【電話番号】	
必要事項	【氏名】	( 年 )	【性別】	男・女	【電話番号】	
必要事項	【氏名】	( 年 )	【性別】	男・女	【電話番号】	
無料送迎バス申し込み	氏名		氏名			
●特留所:	氏名		氏名			

【連絡事項】 陸中地区はバス便を利用ください。既婚者は台帳に預かりしますので、要照して併せてください。

日時:平成25年11月30日(土) 13:00~16:00 (受付12:30~13:00)

会場: Vivit Hall(ビビットホール)  
住所:〒790-0021 松山市東砂町119

対象: 福祉・介護関係分野への進学・就職を希望する又は福祉・介護関係分野にある高校生や保護者、学校関係者など

申込: 郵送・FAX・Eメールでお申込みください。(詳細は裏面参照)



## ◆スケジュール◆

時間	内容	詳細
12:30~13:00	受付	
13:00~13:10	開会・オリエンテーション	
13:10~14:10 (60分)	講演	『福祉の「未来の可能性」と「自分に合う職種」の見つけ方 (仮)』 (株)リクルートジョブズ 坂本崇篤氏
14:10~15:00 (50分)	介護技術 プラチキック	各養成校の教員、福祉・介護の仕事をめざす方々を対象とした講演を行います。 介護技術の学び、福祉・介護の仕事をめざす方々を対象とした講演を行います。
15:00~16:00 (60分)	パネルディスカッション	パネラー:5名 (各養成校から1名ずつ) 福祉・介護を学ぶ学生、福祉・介護の現場で働く職員など、先輩の話を聞いて養成校での学びや実際の仕事について知り、具体的にイメージしてみよう!
16:00	閉会	

主催:愛媛県福祉人材センター(社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会)

共催:愛媛大学、今治明德短期大学、松山愛媛短期大学、河原福祉専門学校、四国中央医療福祉総合学院

すぐにも就職したい  就労は少し先(将来)でも良い  
 良い職場が見つかったら就職したい  その他( )

西暦 20 年 月 日  その他( )

有  無

ロファーストステップ研修  コユニットリーダー研修  
 認知症介護実践研修(実践者・リーダー)  認知症対応型サービス事業研修(開設者・管理者)  
 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修  障害者ケアマネジメント研修  
 主任介護支援専門員研修  
 その他( )

有  無  その他( )

可  不可 (  有  ロバイク )  不可

【登録申込先】

〒780-8567  
高知県高知市朝倉成375-1 県立ふくし交流プラザ内  
高知県福祉人材センター 行

# 福祉のお仕事 紹介します

はくごさん



登録無料

福祉の仕事をご紹介します!



登録するには

1. 登録する 2. 求人のお知らせ 3. 問い合わせ 4. 紹介を受ける 5. 採用通知 6. 就職!

1. 高知県福祉協議会 高知福祉人材センター  
 TEL 088-844-3511 FAX 088-844-0443  
 E-mail jinza@pippikochi.or.jp  
 開所日/月曜～金曜(年末年始・祝祭日は休み)

福祉人材センターに登録すると

1. 専門的な求人情報が得られる
2. 求人情報が豊富で、求職しやすい
3. 面接、見学の案内が得られる
4. 求人情報が豊富で、求職しやすい



高知県福祉協議会 高知福祉人材センター  
 TEL 088-844-3511 FAX 088-844-0443  
 E-mail jinza@pippikochi.or.jp  
 開所日/月曜～金曜(年末年始・祝祭日は休み)

安芸市社会福祉協議会 安芸福祉人材バンク  
 TEL 0887-34-3540 FAX 0887-36-0549  
 E-mail bank@aki-wel.or.jp  
 開所日/月曜～金曜(年末年始・祝祭日は休み)

四万十町社会福祉協議会 福多福祉人材バンク  
 TEL 0800-35-5514 FAX 0880-35-5241  
 E-mail hoto-jinza@aflo.ocn.ne.jp  
 開所日/月曜～金曜(年末年始・祝祭日は休み)

## 福祉のお仕事探しをトータルサポート

サポート1

福祉の仕事をご紹介します!

◎登録する(無料)→◎求人のお知らせ→◎問い合わせ→◎紹介してもらおう→◎採用面接→◎就職  
 という流れで進んでいきます。

福祉人材センターバンク  
での主な取扱職種

介護職員、相談員、支援員、指導員、看護師、  
 ホームヘルパー、サービス提供責任者、保育士、  
 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護支援専門員、栄養士、  
 調理師、事務職員

サポート2

専門家がアドバイス

福祉専門職である社会福祉協議会の職員が、  
 豊富なノウハウと幅広いネットワークをもとに  
 ◎相談にお応えします。これから資格取得を目指す方のサポートや就職後のお悩み相談などをサポートします。

サポート3

福祉職場体験

福祉の現場に行ってみて、福祉サービスの利用者さん(高齢者や障害のある方)とのコミュニケーションや、職員の作業補助、食事介助などを実際に体験します。

サポート4

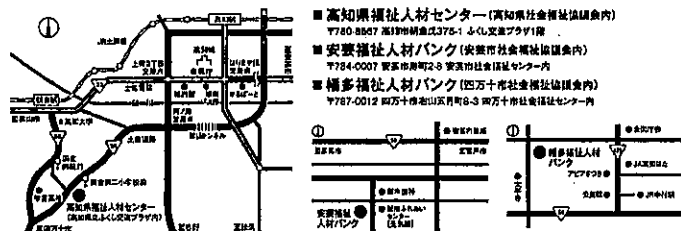
ふくし就職フェア

社会福祉施設等の人事・採用担当者と直接面談することができ、福祉の仕事や資格取得の相談にも応じます。

サポート5

知識・技術の習得支援

福祉専門職として必要な知識、ケア技術・相談援助技術の習得、資格の取得など、福祉現場で働く人への研修会を開催しています。



- 高知県福祉人材センター(高知県社会福祉協議会内)  
〒780-8567 高知市朝倉成375-1 ふくし交流プラザ1階
- 安芸福祉人材バンク(安芸市社会福祉協議会内)  
〒784-0007 安芸市高島町2-8 安芸市社会福祉センター内
- 福多福祉人材バンク(四万十町社会福祉協議会内)  
〒787-0012 四万十町志保山1-1-1 四万十町社会福祉センター内

高知福祉人材センター	安芸福祉人材バンク	福多福祉人材バンク
〒780-8567	〒784-0007	〒787-0012
高知市朝倉成375-1	安芸市高島町2-8	四万十町志保山1-1-1

求職票

高知県福祉人材センター記入用紙(記入しなくても可)

男  女  その他( ) 年 月 日 歳  
 居住所  勤務先  希望先  その他( )

大学院  大学  短大  高等  専門学校  専修学校  
 高 校  各種学校  中 学  その他( )  
 卒業  在学中 → 学校名( ) 西暦 20 年 月 卒業見込み

1. 介護福祉士(取得見込) 2. 社会福祉士(受験見込) 3. 精神保健福祉士(受験見込)  
 4. 保育士(取得見込) 5. 幼保連携型認定こども園教員(取得見込) 6. 社会福祉士(取得見込)  
 7. 児童福祉司(取得見込) 8. 介護支援専門員 9. 介護職員基礎研修 10. ホームヘルパー(級)  
 11. 介護職員実務研修(年 月終了予定) 12. 介護職員初任研修(年 月終了予定)  
 13. 理学療法士 14. 作業療法士 15. 言語聴覚士 16. 視覚覚醒士 17. 調理師 18. 栄養士  
 19. 保健師 20. 歯士(取得見込) 21. 介護士 22. 介護士  
 23. 教員免許( ) 24. その他( )  
 1. 普通自動車 2. AT限定 3. 大型自動車 4. 自動二輪 5. 原付  
 6. その他( )

指定有  指定無 →  月給  日給  時給 円以上  
 指定有  指定無 →  正職  臨時(常勤)  パート

指定有  指定無 4つまで選んでください。  
 介護職員  指導・支援・相談員  ホームヘルパー  サービス提供責任者  保育士  教員  
 介護支援専門員  福祉士  保健師  保健士  栄養士  調理師  
 セラピスト(どれか1つに○→理学・作業・福祉聴覚・視覚訓練・臨床心理)  運転手  用務員  
 施設長  その他( )

指定有  指定無 4つまで選んでください。  
 高齢者福祉(介護保険施設、介護保険施設以外)  障害者福祉  
 児童福祉(保育所、児童館以外)  社会福祉協議会  行政  その他( )

指定有  指定無 4つまで選んでください。  
 高知市  安芸市  高知市  高知市  高知市  高知市  高知市  高知市  高知市  
 土佐清水市  安芸郡高島町  土佐郡高島町  高知郡高島町  高知郡高島町  高知郡高島町

可  可-一部  可-一部  不可  不可  可  可-一部  可-一部  不可  不可

事業種別	職種	勤務年数	事業種別	職種	勤務年数

可  無

事業種別	職種	勤務年数	事業種別	職種	勤務年数

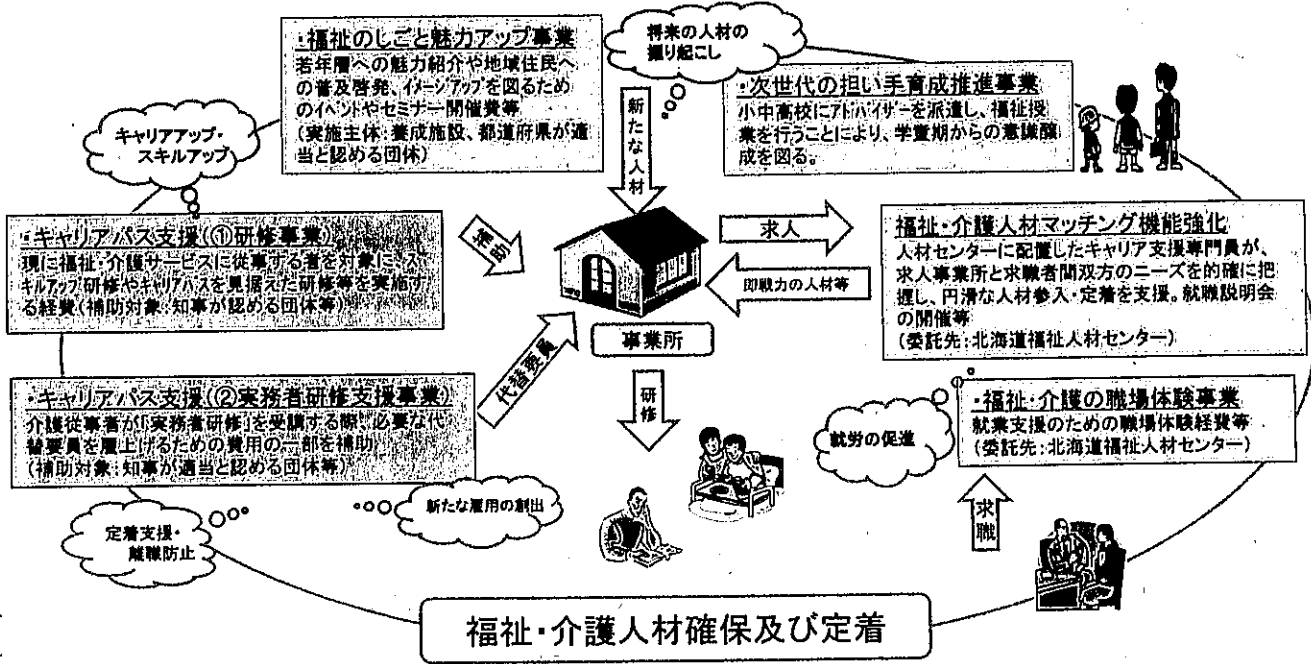
可  無

可  無

※裏面にもご記入ください。

# 福祉・介護人材確保関連事業(道基金事業)

- 福祉・介護分野については、2012年度(H24)の149万人の介護職員に対して、団塊の世代が75歳以上となってくる2015年度(H37)には、237～249万人の介護職員が必要とされている。(社会保障審議会介護保険部会:H25.9.4開催)
- 道においても、急速に少子高齢化が進行する中、労働力人口の減少と介護ニーズの増加により、深刻な人材不足が懸念されており、質の高い人材の安定的な確保が喫緊の課題である。
- よって、緊急雇用創出事業臨時特例交付金に基づく基金事業により、当該事業を継続実施し、福祉・介護人材確保の一層の推進を図る。



## ① キャリアパス支援研修事業

### 1 事業内容

#### (1) 事業対象

- ア 介護福祉士・社会福祉士又は精神保健福祉士の養成施設、社会福祉法人等関係団体
- イ ユニット(構成する施設、事業所又は養成施設の要件)

次の要件のいずれかを満たす施設・事業所が過半数を超え参加するものであって、知事が認めたものとする。

- ① 利用者の定員規模が、施設サービスで50人以下の施設、在宅サービスで20人以下の事業所
- ② 運営している施設・事業所の種類・数が単一である法人の施設・事業所  
ただし、訪問介護やデイサービスなどの事業所(定員20人以下)が併設されている施設は対象
- ③ 少額の繰越金のみ所有しており経営基盤が脆弱な施設・事業所

#### (2) 事業内容

養成施設等又は一定の要件を満たす5つ以上の事業所等(1ユニット)が連携し、次に掲げるキャリア形成を促進するための研修を実施した場合に、研修に要する費用について助成する。

- ア 福祉・介護サービスに従事する者の資格取得や知識・技術力のレベルアップのための研修
- イ チームリーダーや初任者等の指導的立場としての視点や技術等を習得するための研修
- ウ その他人材の定着支援に資する研修として知事が認める研修

#### (3) 補助単価

1事業所(ユニット)当たり 450千円以内

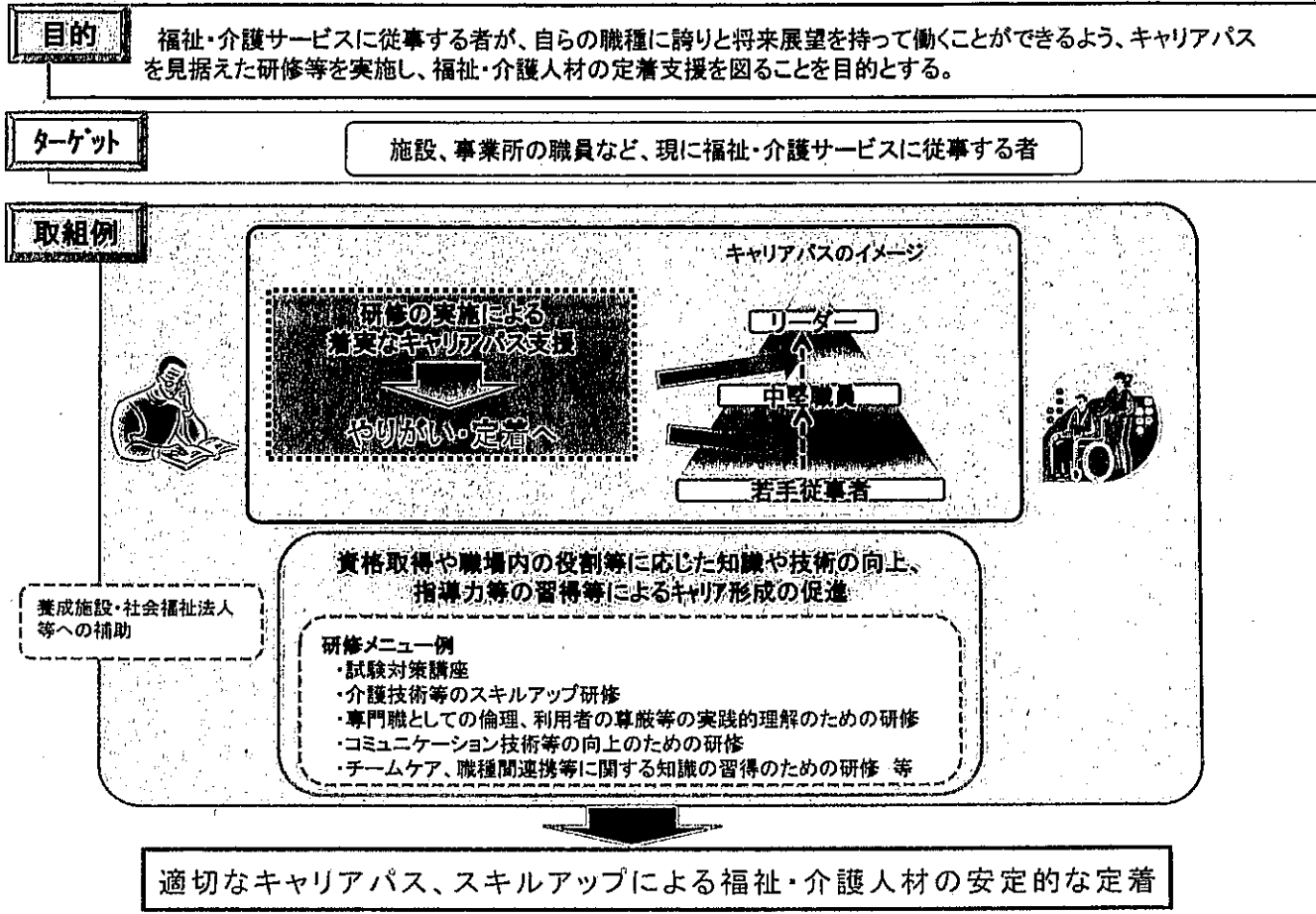
ただし、広域(複数の振興局管内)で実施する場合は、750千円以内

### 2 その他

- (1) 事業実施の養成施設等や代表施設、事業所に対して、補助金を交付する。
- (2) 施設・事業所の職員が各種研修会に参加するための受講費用等を直接的に給付するなど、単に事業者等の負担を軽減する事業は対象としない。
- (3) 介護職員初任者研修等、公的に制度化されている事業は対象としない。
- (4) 本事業は事業実施に必要な補助を行うものであり、備品等購入、給与補填等は対象としない。
- (5) 事業実績を、別途定める様式により北海道に報告する。



# ① キャリアパス支援研修事業



## 福祉人材センター運営事業

**目的** 福祉・介護分野に就業しようとする者の就業の援助、研修や経営者に対する相談等の実施、また、キャリア支援専門員による求人ニーズ把握と求職者の適正の確認、就業後の適切なフォローアップ等を一体的に実施し、福祉・介護人材の円滑な参入及び確実な定着を図ることを目的とする。

### 【事業内容】

- 1 実施主体 北海道(北海道福祉人材センターへの委託)
- 2 事業内容
  - (1) 求人・求職者への就労斡旋  
福祉・介護分野への求人・求職者への就労斡旋
  - (2) 人材確保の現状等についての調査・研究  
人材確保の現状・動向についての情報収集・調査研究
  - (3) 経営者に対する相談対応、援助  
施設・事業所等の経営者への従事者確保に関する相談対応、援助
  - (4) 求職者等への職場体験の実施  
求職者等が施設等の現場で福祉・介護サービスの職場体験を実施
  - (5) 潜在的有資格者等への講習会等  
潜在的有資格者等に対する就労意欲の喚起、再就業を容易にするための講習会等の実施
  - (6) キャリア支援専門員による総合的な就労支援  
・ハローワーク等への出張相談や、施設・事業所等の個別訪問による求人・求職者ニーズの把握  
・合同面接会等の実施による的確なマッチング  
・施設・事業所への定期訪問等による職場環境、人間関係に関する相談支援等、就業後の適切なフォローアップ

基金事業実施による機能強化

# 次世代の担い手育成推進事業

～各学校の福祉の授業をサポート～

## 目的

- 小・中学校等に福祉・介護に関する有識者をアドバイザーとして派遣し、体験学習等の授業を行うことで若年層(特に学童期)の段階から福祉・介護に関する理解を深めるとともに、興味・関心を高めることで将来の福祉・介護分野を担う人材としての育成を図る。
- 授業の成果を事例集としてまとめ各学校や地域住民に周知することで、教職員や地域住民の意識啓発を促し継続的且つ地域総合的な福祉教育活動の展開と普及を図ります。

福祉・介護に関する有識者(大学の研究者、NPO代表者、福祉施設職員、障がいのある方やその家族)等をアドバイザーとして学校へ派遣し、児童・生徒、教員(PTA)を対象とした福祉授業を実施します。

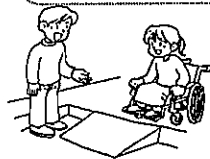
派遣対象学校数  
小学校・中学校等  
合計126校/年

小、中学校等の発達段階に合わせた体験キットによる高齢者や障がいの疑似体験、車いすによるフィールドワーク等を主に体験を重視した授業の実施

### 疑似体験授業

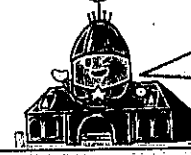
障がい者やその家族、福祉施設職員から講話等の心のバリアフリーの促進を重視した授業の実施

### 心の授業



(総合)振興局  
社会福祉課

派遣



感想を  
教えてね!

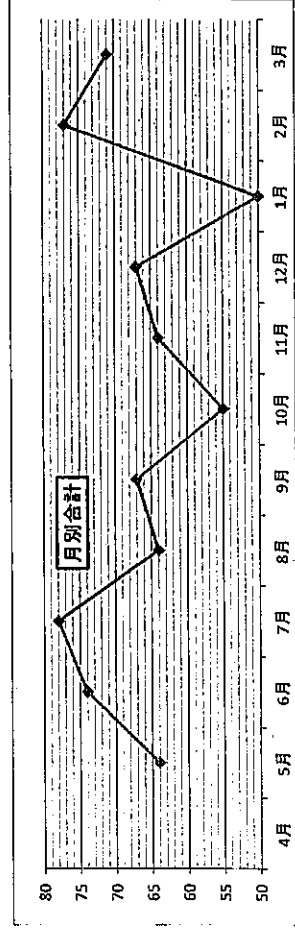
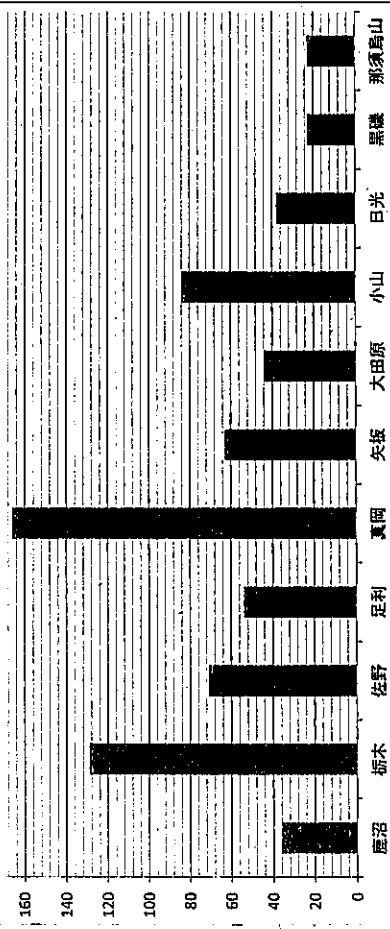
福祉支援課

※アドバイザー派遣に要する費用を北海道が負担

平成25年度出張相談コーナー実績

(社協)栃木県社会福祉協議会  
福祉人材・研修センター

ハローワーク	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	731	64	74	78	64	67	55	64	67	50	77	71
鹿沼	36	6	3	2	1	2	3	0	0	5	10	4
栃木	129	16	12	22	16	13	7	11	11	7	8	6
佐野	71	7	8	11	6	8	5	7	4	4	7	4
足利	54	7	8	3	2	5	7	2	4	6	7	3
真岡	166	1	14	12	14	15	14	17	20	8	21	30
矢板	63	6	8	7	7	5	4	5	8	5	4	4
大田原	44	4	3	3	6	4	2	1	4	4	8	5
小山	84	6	10	12	5	7	7	10	11	6	4	6
日光	38	5	3	3	4	5	3	7	5	1	1	1
黒磯	23	3	3	3	1	2	0	2	0	1	4	4
那須烏山	23	3	2	0	2	1	3	2	0	3	3	4



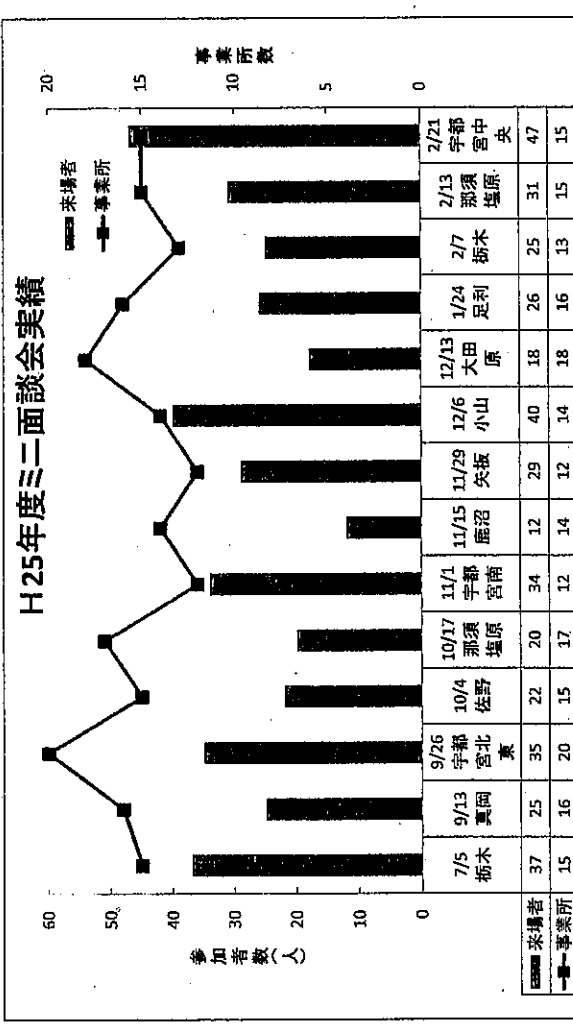
平成25年度 出張相談対応一覧

ハローワーク	合計	男女別	小計	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	再来
鹿沼	36	男	9	0	1	0	3	2	3	2
		女	27	0	1	6	8	7	5	
栃木	129	男	44	1	9	15	10	8	1	36
		女	85	2	10	19	20	22	12	
佐野	71	男	44	0	3	6	23	6	6	25
		女	25	1	1	9	6	7	3	
足利	54	男	15	0	1	3	8	1	2	7
		女	38	0	3	13	13	7	3	
真岡	166	男	57	0	4	8	13	8	24	21
		女	109	0	7	22	25	23	32	
矢板	63	男	23	0	0	5	5	8	5	10
		女	40	0	2	9	12	13	4	
大田原	44	男	9	0	0	2	4	2	1	3
		女	35	0	5	8	9	6	7	
小山	84	男	38	1	5	2	10	6	14	29
		女	46	0	4	8	17	14	3	
日光	38	男	13	0	1	3	4	2	3	9
		女	25	0	0	12	7	5	1	
黒磯	23	男	9	0	1	1	4	3	0	2
		女	14	0	4	4	2	2	2	
那須烏山	23	男	4	0	1	1	1	0	1	2
		女	19	0	1	4	6	4	4	
合計	731	男	265	2	26	46	85	46	60	131
		女	466	3	38	114	125	110	76	

平成25年度福祉のお仕事ミニ面接会実績報告(年間)

地区	2014/3/26現在														計
	7/5 松本	8/13 真田	9/26 宇都宮北 宮	10/4 佐野	10/17 那須塩原	11/1 宇都宮南	11/15 鹿沼	11/29 矢板	12/13 小山	12/27 大田原	1/24 足利	2/7 松本	2/21 那須塩原	2/21 宇都宮中 央	
来場者	37	25	35	34	20	22	34	12	40	18	26	25	31	47	401
内:学生	4	2	7	5	1	7	4	3	4	3	2	0	2	6	47
内:一般	33	23	28	19	19	29	11	22	36	15	24	25	29	41	354
事業所	15	16	20	15	17	12	14	12	14	18	16	13	15	15	212
応募数	12	5	12	8	5	3	2	8	16	4	4	8	6	15	108
採用数	11	3	9	6	4	2	2	3	11	3	3	5	5	9	76
内:新卒	0	0	2	2	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1	10
内:一般	11	3	7	4	3	2	2	3	11	2	2	5	3	8	66
採用数	H25/8	H25/10	H25/10	H25/11	H25/11	H25/12	H25/12	H25/12	H26/1	H26/2	H26/3	H26/3	H26/3	H26/3	
求人件数	59	74	92	55	83	105	63	50	65	96	51	67	74	103	1037
内:新卒	154	227	283	198	193	363	225	156	182	270	165	172	154	278	3020
内:一般	81	167	245	84	143	330	168	147	114	211	72	126	108	233	2229
求人件数	66	60	33	102	50	28	38	9	65	59	81	46	46	38	721
内:新卒	7	0	5	12	0	5	19	0	3	0	12	0	0	7	70
内:一般	2	3	1	4	2	2	0	5	2	0	2	0	5	15	43
採用数	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	5
内:新卒	2	3	1	4	2	2	0	2	2	0	2	0	5	13	38
内:一般	89	54	80	55	38	50	18	62	95	41	49	63	66	72	832

※H24年度の平均来場者数 29.6人(14回 12.9事業所)  
 ※H23年度の平均来場者数 30.8人(14回 11.6事業所)  
 ※H22年度の平均来場者数 24.3人(14回 10.5事業所)  
 ※H25年度の平均来場者数 28.6人(14回 15.1事業所)  
 面接対応者数平均59.4人⇒採用に反映している。



	小山(7月)	大田原(9月)	さくら(10月)	那須塩原(11月)	真田(12月)	佐野(1月)	鹿沼(2月)	栃本(3月)	計
来場者	28	48	16	14	28	13	28	33	208
内:学生	3	12	4	2	1	0	5	2	29
内:一般	25	36	12	12	27	13	23	31	179
事業所	7	7	6	5	6	9	10	7	57
応募数	2	5	2	6	3	1	2	2	21
採用数	1	4	1	1	2	0	2	4	15
求人件数	10	29	18	27	11	19	19	19	152
求人数	52	79	41	93	29	54	46	55	449
新卒:一般可	6	28	12	27	28	13	16	14	144
新卒:不可	3	1	6	0	1	6	3	4	24
新卒のみ	1	0	0	0	0	0	0	1	2

※H20年度の来場者数(1会場あたりの平均)は、8.5人。  
 H21年度の平均来場者数 25人

# きょうと福祉人材育成認証制度

平成 26 年 6 月  
京都府健康福祉部介護・地域福祉課

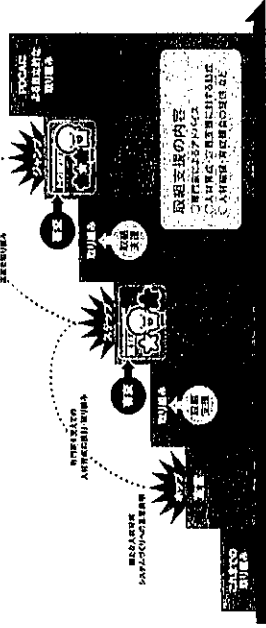
## 1 目的

- (1) 福祉業界を正しく理解できる情報を発信（見える化）することにより、新規卒業者をはじめとする若年者の福祉業界への就職・定着を促進する。
- (2) これからの福祉を支え、地域包摂ケアを實踐・推進できる中核人材を育成する。
- (3) 福祉業界自らが、一体となって人材確保・定着に努力する環境を整備する。

## 2 制度概要



- 【ホップ】 人材育成に取り組むことを意思表示明→「宣言事業所」
- 【ステップ】 認証基準を満たす→「認証事業所」
- 【ジャンプ】 更なる取組に対する上位認証→「上位認証事業所」（検討中）



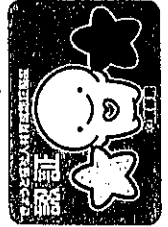
## 3 認証によるメリット

- (1) 学生・保護者・学校関係者側
  - ・介護・福祉業界に漠然と抱く不安の解消につながる。【業界の見える化】
  - ・就職活動にあたり、人材育成・定着に積極的に取り組む事業所の判断ができる。
- (2) 事業所側
  - ＜宣言＞
    - ・認証取得に向けて支援を受けることができる。
    - ・専門家からのアドバイス（研修、コンサルティング等）
  - 人材育成認証への取組に対する助成

- ＜宣言＞
  - ・認証取得に向けて支援を受けることができる。
  - ・専門家からのアドバイス（研修、コンサルティング等）
- 人材育成認証への取組に対する助成

- ＜認証＞
  - ・採用活動等において認証マークを活用し、学生等に事業所をアピールできる。
  - ・京都府が、認証事業所を大学や学生に積極的に広報する。

▼認証マーク



## 4 実績（平成26年3月31日時点）

- 宣言事業者 238事業者（1,450事業所）
- 認証事業者 59事業者（582事業所）

# 「きょうと介護・福祉ジョブネット」の概要

■趣 旨  
介護・福祉人材の確保・定着のために関係機関・団体等の連携を促進するとともに、介護・福祉の仕事に関する啓発、情報提供等の活動を支援することにより、京都の介護・福祉人材の確保に資する。

■設置主体  
京都府（事務局は委託）

- 参画団体
- 京都府社会福祉施設経営者協議会
  - 京都府社会福祉施設協議会
  - 京都市社会福祉施設連絡協議会
  - 一般社団法人京都府介護老人保健施設協会
  - 社団法人京都府私立病院協会
  - 社団法人京都府介護支援専門員会
  - 社団法人京都府社会福祉士会
  - 一般社団法人京都府介護福祉士会
  - 京都府精神保健福祉士協会
  - 公益社団法人京都府看護協会
  - 社団法人京都府医師会
  - 財団法人介護労働安定センター京都支部
  - 特定非営利活動法人きょうとNPOセンター
  - 京都介護福祉士養成施設協議会
  - 社会福祉法人京都府社会福祉協議会
  - 社会福祉法人京都市社会福祉協議会
  - 小山隆（介護・福祉サービス人材確保プラン検討会参加）
  - 京都労働局
  - 京都府

■発 足 日  
平成21年6月23日

- 活 動
- (1) 介護・福祉の仕事の社会的評価の向上に資する事業の企画・調整
  - (2) 介護・福祉人材確保・定着に資する事業の企画・調整
  - (3) 介護・福祉の仕事に関する情報の収集及び発信
  - (4) 事業所が連携して実施する人材確保・定着事業への支援
  - (5) 会員相互の連携促進
  - (6) 介護・福祉人材に関する研修体系モデルの構築
  - (7) その他人材確保・定着のために必要な事業

- 運営体制
- (1) 幹事会（介護・福祉関係団体、教育機関、行政等で構成）
  - (2) 参画団体連絡会（人材確保事業に係る連絡・情報共有・依頼）
  - (3) 課題別ワーキンググループ（人材確保事業等を企画・調整）
    - 人材確保ワーキンググループ（人材確保・定着チーム、仕事理解促進チーム）
    - 事業別プロジェクトチーム（主に京都府事業の企画・実施調整）
    - 環境改善プロジェクトチーム（若者魅力発信チーム、北部ブランドチーム）
    - 看護職確保プロジェクトチーム
  - (5) コーディネーター（ジョブネット事業推進のための調整役）
  - (6) 事務局（幹事会、連絡会、ワーキンググループ等の開催、ジョブネット事業の推進、ポータルサイトの管理・運営等）



# 福祉資格者就業サポートコーナー ～フクジョブネット～

**登録者への情報提供**  
福祉職場就職フェア  
イベントの案内や  
スキルでの  
情報提供を行います。

**研修で就職への不安を解消！**  
「介護福祉士等再就業支援研修」  
京都府内で年6回開催します。  
8月、12月、3月、各回する開催予定

**求人情報は福祉のお仕事や  
人が活躍できる  
気になる求人の情報もお知らせに！**

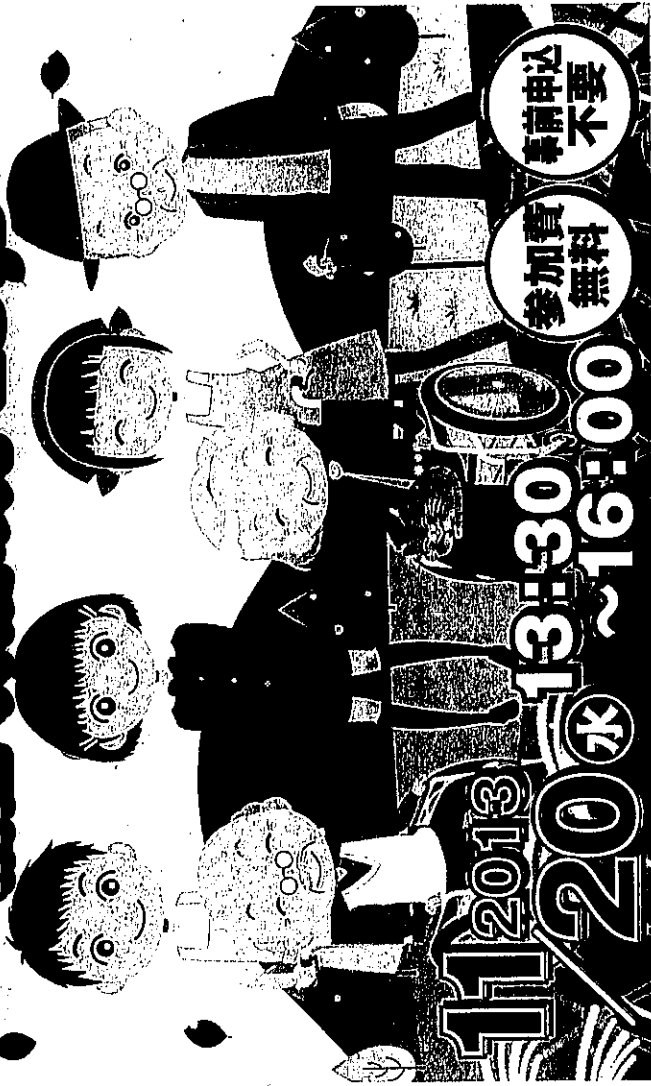
**「見学・就業体験事業」**  
百聞は一見に如かず！  
リストにある見学先を  
選んで見学・就業体験。

**FUKUJOB**  
福祉・介護・福祉サービス・福祉  
フクジョブ 検索

社会福祉協議会  
京都市  
Tel: 075-251-1111  
京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5番出口 地下1階直結  
八トピア京都 地下1階  
月～金 午前9時～午後5時  
(祝祭日・年末年始を除く) ※予約不要

福祉人材確保・定着フォーラム

# 「ありがとっ」を感じて!! 福祉・介護の力2013



**11/20(水) 13:30~16:00**  
第2回

**参加費 無料**  
**事前申込 不要**

ミニ県談 13:40~14:15  
「福祉のしごと」の「みりょく」ってなんだろう!  
「福祉・介護の「魅力」へヘルプマンは生活を支えるアーティスト」

パネラー: くさか 晃 植本 運雄(ヘルプマン代表)  
: 門野 友 勝 E 朝日クルートキャリア HELP MANIA JAPANグループ  
: 成田 友 勝 E 朝日厚生経営総合センター 主任コンサリタント  
: 清水 弘 恵 E 県立松戸保健福祉院 (院医長・看護課・ケアマネ)

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
〒260-0015 千葉市中央区土井2-3-1 幕本千葉ビル6階 URL: <http://chiba-kensheikyo.net/>  
☎043-222-1294 FAX: 043-222-0774

## 11月11日は介護の日

主催: 千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
[協賛(予定)] 千葉県県民会/千葉県分會/千葉県立中央高等学校/千葉県立千葉高等学校/千葉県立千葉北高等学校/千葉県立東葛高等学校/千葉県立津田高等学校/千葉県立津田高等学校/千葉県立津田高等学校

# 福祉のしごと 就業展

**7/21(土) 11/16(日)**  
第1回 第2回

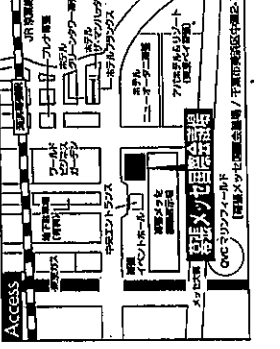
inちば 笑顔で  
Good Job!

**参加費 無料!**  
**履歴書 不要!**  
**入退場 自由!**

時間 13:00~16:00 (12:30より受付開始)  
会場 幕張メッセ国際会議場  
コンベンションホール他  
JR京葉線 海浜幕張駅より 徒歩5分



**同日開催**  
**福祉のしごとセミナー**  
10:30~11:45 [5:00より受付開始]  
幕張メッセ国際会議場 201会議室  
7月21日 ソーシャルワーカーの1週間  
11月16日 ケアワーカーの1週間



主催 ●お問い合わせ  
社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
☎043-222-1294 FAX 043-222-0774  
〒260-0015 千葉市中央区土井2-3-1 幕本千葉ビル6階 <http://chiba-kensheikyo.net/>  
[共催] 千葉県社会福祉協議会 全国社会福祉協議会  
[後援(予定)] 厚生労働省/千葉県労働安定所/公益財団法人介護労働安定センター 千葉県所/  
公益財団法人千葉県県民会/千葉県分會/千葉県立中央高等学校/千葉県立千葉高等学校/  
千葉県立津田高等学校/千葉県立津田高等学校/千葉県立津田高等学校



## 2. 事業実施目的

資格を有しながら福祉・介護サービスに就業していない介護福祉士等の潜在的有資格者に  
対する再就職のための研修や、高齢者、主婦層等の知識・能力を活かして福祉・介護分野へ  
の参画を進めるための研修等を通じ、福祉・介護分野への新たな人材の参入・参画を促進す  
ることを目的とする。  
(以上、支援事業実施目的より抜粋)

介護福祉士国家資格を有するも、福祉の現場に就業していない潜在的有資格者は数多くい  
ると言われている。子育てや何らかの原因で職場を離れ、復帰を考えているが踏み出す機  
会が持てない、現場へのプランクが生み出す恐怖感や不安感、更には職場を離れる理由となっ  
た事柄の克服が出来る再就職出来ずにいる現状があるのではないだろうか。

当介護福祉士会は介護福祉士を有する会員が約1700余名入会しており、潜在的有資格者  
となる方が抱える諸問題に現場職員としての声を届けることができると期待している。介護  
福祉士国家資格、訪問介護員養成研修等、福祉分野を1度は目指して資格取得を行い、その  
後の何らかの事情で離れてしまふ現象は、厳しい雇用情勢の折で解消すべき課題の1つであ  
り、介護の質の担保と向上を図る上でも有資格者の従事が必要不可欠である。

また、中・高校生や主婦層等の一般県民の方が介護に興味を持ち、学生はこれからの進路  
に福祉分野を選択出来るように魅力を伝えていくこと、更には一般県民に介護の魅力を伝え、  
社会全体で介護を支えていくことを目指した「福祉マンパワー」の養成を図ることも急務で  
ある。現在、福祉職に従事されている方において、職場の事情により職場外研修が困難な方  
も沢山おり、その方達の資質向上や介護の質の担保も同時に求められている。

これらの現状から、今年度も当会では潜在的有資格者等養成支援事業において、3つの力  
りキュラムを設定し、総合的な人材確保や資質向上に向けて取り組みたいと考えている。常  
に強化している現在の福祉情勢や必要知識・技術の習得及び施設実習による職場体験を通し、  
潜在的有資格者における職場復帰の導入や福祉マンパワー養成、福祉職従事者の資質向上を  
目指していきたいと考えている。また、本研修事業を通して福祉人材確保及び介護福祉士国  
家資格所有者が福祉現場に充足されることも目的とし、介護福祉士国家資格の発展向上に繋  
げていく上で、今回の支援事業研修を実施していきたいと考えている。

## 1. 事業実施主体の概要

事業内容	潜在的有資格者等養成支援事業 潜在的有資格者再就業支援研修 「見つけた(*_*)私の仕事！介護～かいこの仕事再発見～」  福祉・介護サービスチャレンジ教室 「チャレンジ介護！楽しく介護！～かいこの魅力を体験しよう～」  キャリアアップ支援研修 「これでいいのか！私の仕事～かいこの仕事を見つめてみよう～」
実施主体	公益社団法人 新潟県介護福祉士会
所在地	F950-0994 新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号新潟ユニソンプラザ 3階
連絡先	TEL: 025-281-5531 FAX: 025-281-7710 e-mail kaigo@sage.ocn.ne.jp
代表者職氏名	会長 宮崎 則男
担当者職氏名	事務局長 真保 雅一 事務局員 内藤 亜紀子 事務局員 寺崎 明子
会員数	1,714名 (平成25年 3月31日現在)
事務局職員数	5名 (常勤2名 非常勤3名)

組織図 別紙参照

【②福祉・介護サービスチャレンジ教室】

日程	時間	時間数	内容
1日 (5.5h)	9:30~10:30	1	○オリエンテーション (研修概要説明) ○福祉の仕事と基本姿勢 (1) 介護の仕事とは (2) コミュニケーションの基本・対人援助の基本姿勢 (3) 個人情報の保護・プライバシーの保護
	10:30~12:30	2	○介護技術講習
	13:30~16:00	2.5	利用者体験と高齢者の体の仕組みを習得する

◇特記事項

- ・介護技術講習は利用者体験を中心にし、高齢者の体の仕組みを理解して頂く場とする。

3. 事業 (研修) 実施内容

<カリキュラム・日程表>

【①潜在的有資格者再就業支援研修】

日程	時間	時間数	内容
1日 (5.5h)	9:30~12:30	3	○オリエンテーション (研修概要説明) ○変わりゆく福祉情勢と基本姿勢 (1) 変わりゆく福祉情勢～現在の法制度の変革 (2) 介護従事者としての職業倫理について (3) 個人情報の保護・プライバシーの保護 (4) 利用者本位のサービスと利用者の尊厳とは
	13:30~15:30	2	○福祉の仕事と利用者像 (1) 介護 (福祉士) の仕事とは (2) 介護過程の展開～利用者を知り向き合うこと (3) コミュニケーションの基本
	15:30~16:00	0.5	○実習オリエンテーション
2日 (6h)	9:30~12:30	3	○介護技術講習 (基本介護技術再講習) ※再就業に向けた基本技術の再確認と利用者体験
	13:30~16:30	3	○総合・まとめ
3日 (6~8h)	8:30~17:30	6~8	○施設実習 (施設種別指定なし) ※見学実習及び可能な範囲での直接介助の実施

◇特記事項

- ・施設実習は、見学実習ではあるが施設において可能な限りの直接介助を行うこととする。
- ・受講者は実習レポートを記入し、実習施設担当職員による評価を受けるものとする。
- ・実習謝金は1人あたり3,500円とする。なお、施設種別により実習施設の昼食を摂る際は、受講者の自己負担とする。

【備考・補足事項】

- ◎子育て等で継続された方も対象となるため、1日の研修時間を6時間程度に設定。各研修は平日、土曜、日曜を設けているが、実習はどのコースも平日とする。
- ◎施設実習については、各実習受け入れ先の日課に合わせて6～8時間の実習時間を設定。1日の実習のため、利用者に触れること、コミュニケーションの方法等を実体験を通して習得する。また、プランクによる現場への恐怖感の解消に繋げることや介護への興味の動機づけも目的とする。種別に基づいて、実習レポートの取り扱いが異なり、また事業所に提出し評価コメントの記載を依頼しないコースも設けている。これは、求めるべき姿や学習背景が異なることから判断したものである。
- ◎1コースあたりの定員は10名程度とする。
- ◎研修対応講師：当会所属ベテラン介護福祉士が対応。
  - ・講義は各1～2名、実技講習は講師2名配置。
  - ・全講師が講金の対象となる。
- ◎全受講生には全研修課程を受講した後、当会作成の修了証書を発行する。

4. 事業実施会場

県内全域 14会場（全コース合計：実習先会場は現在調整中も含む）

担当講師が各会場にて研修を実施する。

なお、各調整等は新潟県介護福祉士会事務局が窓口となり対応する。

<事業実施地区 県内全14箇所>

コース種別	上越	中越	下越	佐渡	計
潜在的有資格者再就業支援研修	1	1	3	1	6
福祉・介護サービスチャレンジ教室	1	1	1	1	4
キャリアアップ支援研修	1	1	1	1	4
	3	3	5	3	14

【◎キャリアアップ支援研修】

日程	時間	時間数	内容
1日目 (6h)	9:30～12:00	2.5	○オリエンテーション（研修概要説明） ○福祉の仕事と基本姿勢 (1) 介護従事者としての職業倫理について (2) 個人情報保護・プライバシーの保護 (3) 利用者本位のサービスと尊厳とは (4) 介護過程の展開～利用者を知り向き合うこと
2日目 (6h)	13:00～16:30  9:30～12:30 13:30～16:00 16:00～16:30	3.5  3 2.5 0.5	○介護技術講習（基本介護技術再確認） スキルアップに向けた基本技術の再確認と利用者体験 ○介護技術講習（基本介護技術再確認） スキルアップに向けた基本技術の再確認と利用者体験 ○実習オリエンテーション ○施設実習（施設種別指定なし）
3日目 (6～8h)	8:30～17:30	6～8	※見学実習及び可能な範囲での直接介助の実施

◇特記事項

- ・施設実習は、見学実習ではあるが施設において可能な限りの直接介助を行うこととする。
- ・全受講者は施設実習終了後にレポートを記入し、当会事務局へ提出（1週間以内に郵送）することとする。実習先からは、担当職員による出席表と実習状況報告を頂く事とする。なお、実習レポートは担当者が添削し、コメントを記入する。その結果を修了証明書と共に本人へ返送する。（修了式なし）
- ・実習講金は1人あたり3,500円とする。なお、施設種別により実習施設の昼食を摂る際は、受講者の自己負担とする。

5. 事業実施スケジュール(案)

日 程	内 容
平成25年 4月13日	第1回 実行委員会開催 カリキュラム概要(シラバス)修正版の協議作成 実施会場・兼定員等検討及び企画提案書内容検討 県内1,4会場候補・開催日程及び講師調整
平成25年 6月 8日	第2回 実行委員会開催 事業実施に向けた県下担当者による内容最終調整 実習受入先調整・会場借用依頼 3つの研修区分による事業実施に向けたテキストの内容検討 テキスト修正版の最終確認・印刷確認 各地区開催における留意事項・対応方法の最終検討
平成25年 6月 中旬	各種広報記事掲載予定(新聞・県内主要各地広報誌等)
平成25年 7月 中旬	全講師を対象とした講師基礎知識「教授法」学習会開催 講師：当会顧問 岡田 史 研修事業講師担当者連絡会議(研修実施に伴う内容確認)
平成25年 7月 下旬	潜在的有資格者等養成支援事業研修実施
平成25年 8月17日	第3回 実行委員会開催 事業実施状況(進捗状況)確認・課題点等の意見交換
平成25年10月 5日	第4回 実行委員会開催 事業実施状況(進捗状況)確認・課題点等の意見交換 各担当講師打ち合せ・実技及び模擬練習(各地で開催)
随 時	各研修実施状況確認及び実行委員会開催 受講者による福祉相談受付対応 ① 介護福祉士会事務局を窓口とし、電話相談や直接相談に対応 ② 就業相談等は、新潟県社会福祉協議会福祉人材センターと連携し対応にあたる ③ 各種介護福祉士会研修会等の紹介
平成25年11月 下旬	3コース合計14会場における研修・福祉施設実習修了
平成25年12月14日	第5回 実行委員会開催 事業終了の確認・課題点等の意見交換、全受講生アンケート配布
平成25年 2月 9日	第6回 実行委員会開催 受講生修了後確認・課題点等の意見交換・アンケート回収後集計
平成25年 3月31日	事業実施報告書作成・提出

【①潜在的有資格者再就業支援研修】

地区	会場	開催日(実習含む全3日間)
上越(上越)	上越市福祉交流プラザ第3会議室	10/21・10/22・施設実習1日
中越(長岡)	長岡市中之島文化センター	10/15・10/16・施設実習1日
下越(新潟①)	新潟ユニゾンプラザ	7/27・7/28・施設実習1日
下越(新潟②)	新潟ユニゾンプラザ	11/10・11/11・施設実習1日
下越(秋葉区)	特別養護老人ホームこづめの里	9/14・9/15・施設実習1日
佐渡(佐渡)	伝統文化と環境福祉の専門学校	9/21・9/22・施設実習1日

【②福祉・介護サービスチャレンジ教室】

地区	会場	開催日(実習なし)
上越	上越保健医療福祉専門学校	8/10
中越	長岡市中之島文化センター	8/8
下越	新潟ユニゾンプラザ	8/10
佐渡	トキのむら元気館	8/21

【③キャリアアップ支援研修】

地区	会場	開催日(実習含む全3日間)
上越	上越市福祉交流プラザ第1会議室	11/12・11/13・施設実習1日
中越	長岡市中之島文化センター	9/24・9/25・施設実習1日
下越	新潟ユニゾンプラザ	10/20・10/21・施設実習1日
佐渡	トキのむら元気館	11/20・11/21・施設実習1日

福祉・介護の専門家があなたの施設や事業所を訪問して研修を行います。

26年度まで延長します！

## キャリア形成訪問指導事業

新潟県では、福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するため、介護福祉士等の養成校が教員等を福祉・介護事業所に派遣して、介護技術等の研修や従事者の能力評価方法についての助言をした場合に補助する制度を実施します。

(平成26年度まで)

### どんな研修で何を派遣してもらえるの？

施設・事業所で従事されている職員のキャリアアップや資質の向上の研修であれば、対象となります。

なお、本事業にご協力いただいている介護福祉士養成施設や職能団体等において、実施可能な研修プログラムを公表しています。

◆研修プログラムの一覧は、下記の新潟県ホームページをご覧ください。  
(随時更新予定)

<http://www.pref.niigata.lg.jp/fukushihoken/1265666516579.html>  
(または、インターネット上で「新潟県」「キャリア形成訪問指導事業」で語句検索)

### 研修派遣のための費用負担はあるの？

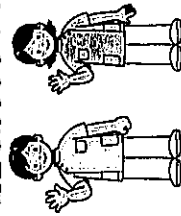
講師の派遣をうけるのに、謝金や旅費の負担は必要ありません。

### 申し込み方法は？

研修プログラム一覧を参考に、別紙の講師派遣申込書により派遣を希望する養成施設等へ直接お申し込みください。

後ほど養成施設等の担当者から連絡がありますので、研修日程や内容等を調整の上、講師の派遣を受けてください。

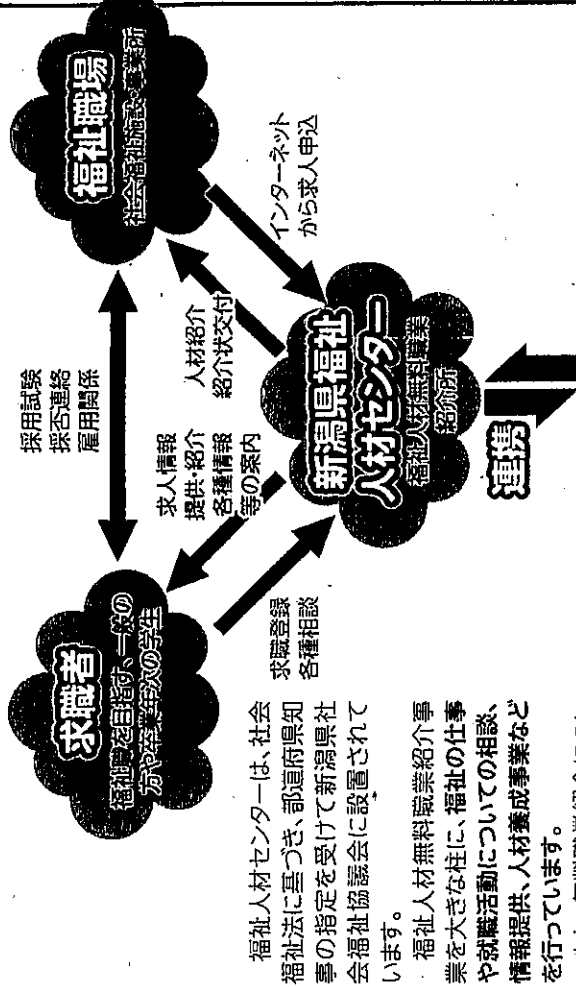
なお、養成施設等の教員の状況等により、ご希望にそえない場合もありますので、あらかじめご了承ください。



お問い合わせ

新潟県 福祉保健部 福祉保健課 地域福祉係  
TEL 025-280-5176 / FAX 025-283-3466

# 福祉人材センターのしくみ



## ハローワーク・ナースセンター・福祉系大学/専門学校 など

### 紹介対象となる職種

- 介護職
- 訪問介護員 (ホームヘルパー)
- 生活相談員
- 支援員・指導員
- 介護支援専門員 (ケアマネジャー)
- 保育士 幼稚園教諭
- 看護師 准看護師 保健師
- セラピスト (理学療法士 作業療法士 言語聴覚士)
- 栄養士 調理員
- 事務職 施設長 その他

など.....

### 【紹介対象となる事業所・施設】

- 高齢者施設.....特別養護老人ホーム、デイサービス、グループホーム、訪問介護、地域包括支援センターなど
- 障害者施設.....生活介護、就労移行、就労継続(A・B)、障害支援施設(入所+生活介護)、グループホーム、ケアホーム、地域活動支援センターなど
- 児童施設.....保育所、乳児院、児童養護施設、児童発達支援センターなど
- 行政(相談所).....児童相談所、婦人相談所、障害者更生相談所など
- その他社会福祉施設.....救護施設、母子生活支援施設 など
- 社会福祉協議会 など

# 平成25年度 人事労務管理相談セミナー 開催要領

6 申込方法  
別紙参加申込書に必要事項を記入の上、平成26年1月10日（金）必着にて本会・福祉人材センター宛に郵送又はファックスにて申込み願います。

7 経費  
参加費無料

8 その他  
駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関等をご利用ください。

【申込み・問い合わせ先】  
新潟県社会福祉協議会・福祉人材センター（担当：徳川）  
〔住所〕〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階  
〔電話〕025-281-5523 [FAX] 025-282-0548

1 目的  
県内の福祉施設・事業所における人材育成、早期離職防止及び定着促進等を図るため、働きやすい職場づくりを目的に開催する。

2 主催  
新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター

3 対象者  
社会福祉法人本部、社会福祉施設、事業所の人事及び人材育成担当者

4 期日・会場  
【人事労務管理相談セミナーⅠ】（定員80名）  
テーマ「セクハラ・ハワハラ防止及び改正労働契約法について」

新潟会場	[期日] 平成26年1月16日（木）13:30～16:30
[会場]	新潟ユニゾンプラザ 5階「中研修室」 新潟市中央区上所2-2-2 TEL.025-281-5523
長岡会場	[期日] 平成26年1月22日（水）13:30～16:30
[会場]	アトリウム長岡 1階「オリオン・フェニックス」 長岡市弓町1-5-1 TEL.0258-30-1250

【人事労務管理相談セミナーⅡ】（定員80名）  
テーマ「採用・試用期間をめぐるとらブル対策」

新潟会場	[期日] 平成26年1月27日（月）13:30～16:30
[会場]	新潟ユニゾンプラザ 5階「中研修室」 新潟市中央区上所2-2-2 TEL.025-281-5523
長岡会場	[期日] 平成26年1月31日（金）13:30～16:30
[会場]	アトリウム長岡 1階「オリオン・フェニックス」 長岡市弓町1-5-1 TEL.0258-30-1250

## 5 日程及び内容

日程	内容
12:30～13:00	受付 会・オリエンテーション セミナーⅠ（講義）「セクハラ・パワハラ防止及び改正労働契約法について」
13:00～13:30	
13:30～15:30	
15:30	閉会 セミナーⅠ・Ⅱ共通（労務関係個別相談） (1) 1カ所20分程度 (2) 3カ所限定（先着順）
15:30～16:30	
	セミナーⅡ（講義）「採用・試用期間をめぐるとらブル対策」 〔講師〕 社会保険労務士・中小企業診断士 金子 勉 (新潟県福祉人材センター委員)
	〔講師〕 社会保険労務士・中小企業診断士 金子 勉 (新潟県福祉人材センター委員)

福祉・介護人材マッチング支援事業における  
平成25年度アドバイザーによる専門相談事業

1 目的

社会福祉施設・事業所を対象に、弁護士、公認会計士、中小企業診断士等による働きやすい職場づくりに向けた専門的な相談・助言を行い、円滑な就労・定着を支援することを目的とします。

2 事業内容

- (1) 対象者  
社会福祉施設・事業所
- (2) 専門相談員（アドバイザー）  
弁護士  
公認会計士・税理士  
社会保険労務士・中小企業診断士
- 村上 裕 氏  
逸見 和宏 氏  
金子 勉 氏

(3) 専門相談内容

労働問題、労働環境、人事管理、就業規則等諸規定の整備、会計や経営管理等の働きやすい職場づくりに向けた専門的な事項

(4) 相談方法

- ① 公認会計士・社会保険労務士による相談  
訪問または相談依頼者の来所による個別相談
- ② 弁護士による相談  
相談依頼者の来所（ユニゾンプラザ）による個別相談  
毎月第3水曜日、午後1時30分～午後3時30分

(5) 相談時間

2時間以内

(6) 相談費用

無料

(7) 専門相談への申込方法

- ① 専門相談を希望する社会福祉施設・事業所は、相談申込書（様式1）により福祉人材センターに郵送又はアクセスにより申し込んでください。
- ② 福祉人材センターは、相談日時等を相談依頼者に通知します。  
ア 公認会計士・社会保険労務士による相談  
アドバイザーと調整のうえ、相談日時を決定する。  
イ 弁護士による相談  
毎月第2水曜日まで申込みを受け付け決定する。
- ③ 専門相談の実施

新潟県社会福祉協議会 福祉人材センター  
〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ  
TEL 025-281-5523 FAX 025-282-0548

福祉マンパワー講習会開催要綱

1 目的

社会福祉施設・法人等に働く職員（初任者）及び就業内定者を対象に、福祉サービス従事者として必要な知識や援助技術の基礎を習得していただくことを目的に開催します。

2 期日及び会場

初任者コース「平成25年度中途採用の方や就職が内定されている方」

【長岡会場】

平成26年1月30日（木）「定員120名」

【会場】「長岡市立劇場 2階 小ホール」長岡市幸町2丁目1番2号

【電話】0258-33-2211

【新潟会場】

平成26年2月6日（木）「定員150名」

【会場】「新潟ユニゾンプラザ 4階 大研修室」新潟市中央区上所2-2-2

【電話】025-281-5523

3 日程及び内容

- 10:00～10:30 受付
- 10:30～10:40 開会・オリエンテーション
- 10:40～12:00 講義「対人援助の方法・技法について」
- 12:00～13:00 昼食・休憩
- 13:00～14:30 講義「これからの社会福祉について」～福祉職場で働く人たちへ～
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～16:10 講義「福祉職場における実践活動について」
- 16:10 閉会

4 講師

別紙講師一覧表のとおり【別紙】

5 申込方法

【初任者コース】

平成26年1月24日（金）までに、専門申込書に必要事項を記入のうえ郵送・FAXにてお申し込みください。

※参加希望者多数の場合は調整し、個別に連絡をします。

6 経費

参加費は無料

7 その他

- (1) 昼食は各自でご用意ください。
- (2) 駐車場は数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

《申込み・問い合わせ先》

新潟県社会福祉協議会 福祉人材センター（担当：清川）  
〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階  
【住所】〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階  
【電話】025-281-5523 【FAX】025-282-0548

# 福祉職場体験希望者 募集のお知らせ

福祉・介護の仕事に関心があり、社会福祉施設に就職を希望している方で、職場体験を通じて、実際の職場の雰囲気や介護業務の内容を直接知ってもらうことで、円滑な就労ができるように支援します。

## ●体験対象者●

- 福祉・介護の仕事に関心のある方。
- 社会福祉施設等に就職を希望している方。なお、社会福祉施設等に採用が内定している方は対象外です。

## ●体験施設●

- 原則、福祉人材センターに求人登録をしている社会福祉施設・事業所

## ●体験内容●

- 施設概要の説明・オリエンテーション・シヨク・施設見学
  - 基礎知識の講座・体験型学習
  - 体験（利用者の方への対応）
- ※体験内容の詳細は受入施設によって異なります。

## ●受入実施方法●

- 福祉人材センターが体験希望者と受入施設の調整をし、双方合意のもとに職場体験を行います。（「福祉職場体験申込書」の提出）
- 体験の内容については、受入施設のプログラムに基づいて実施していただきます。
- 体験終了後、「福祉職場体験終了報告書」を福祉人材センターに提出していただきます。健康診断等の費用をお支払いします。

## ●ご案内●

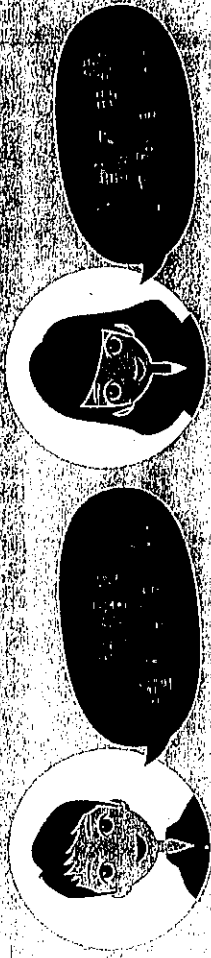
- ①「高齢者疑似体験コース」  
高齢者疑似体験セットを装着して、80歳代の心身の状態を体験します。
- ②「福祉用具活用コース」  
車イス、シニアカメラ、介護用ベッド等を実際に目で見て、触れて、体験します。
- ③「長寿健康科検定コース」  
生活習慣病の予防につながる「カラダ」の正しい働き方を知り、介護が求められる場面での対応方法を学びます。

※なお、3コースとも無料講座とさせていただきます。興味のある方はご連絡ください。

## ●お問い合わせ先●

社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター  
〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3F  
TEL 025-281-5523 FAX 025-282-0548

# 福祉の職場を 体験してみませんか？

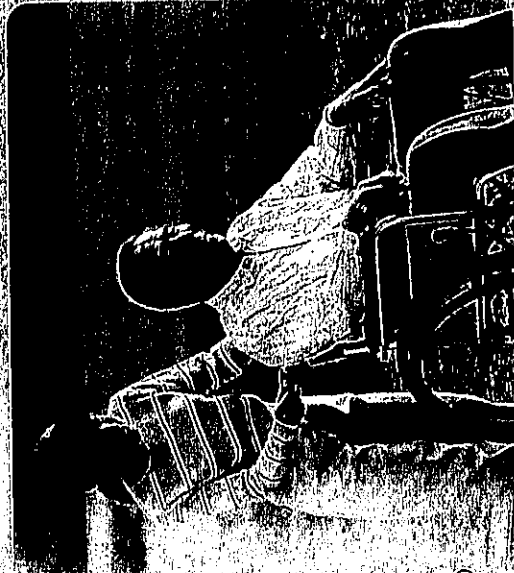


／そんな希望をお持ちの方へ！

新潟県福祉人材センターでは、不安やイメージとのギャップの解消を図るため、福祉の職場を体験できる事業を始めました。まずはお気軽にお問合せください！

## ●事業内容●

- **対象者**  
福祉・介護の仕事に関心のある方  
福祉関係の職場に勤めたいと思っている方
- **体験内容**  
社会福祉施設での職場体験
- **期間**  
2日～5日
- **費用**  
**無料**（交通費・食費などは本人負担）  
※体験内容、期間は体験先により異なります。



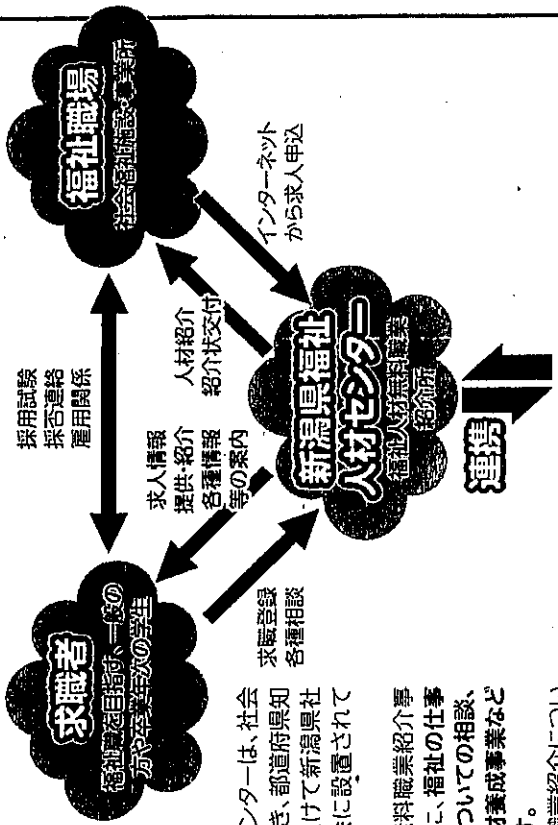
新潟県福祉人材センターでは、福祉人材無料職業紹介所福祉巡回する相談窓口となっております。

社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3F  
TEL 025-281-5523 FAX 025-282-0548



# 福祉人材センターのしくみ



福祉人材センターは、社会福祉法に基づき、都道府県知事の指定を受けて新潟県社会福祉協議会に設置されています。

福祉人材無料職業紹介事業を大きな柱に、福祉の仕事や就職活動についての相談、情報提供、人材養成事業などを行っています。

また、無料職業紹介については、職業安定法により厚生労働大臣の認可を得て実施しています。

ハローワーク・ナースセンター・福祉系大学/専門学校 など

## 紹介対象となる職種

- 介護職
- 訪問介護員 (ホームヘルパー)
- 生活相談員
- 支援員・指導員
- 介護支援専門員 (ケアマネージャー)
- 保育士 幼稚園教諭
- 看護師 准看護師 保健師
- セラピスト (理学療法士 作業療法士 言語療法士)
- 栄養士 調理員
- 事務職 施設長 その他 など.....

## 【紹介対象となる事業所・施設】

- 高齢者施設.....特別養護老人ホーム、デイサービス、グループホーム、訪問介護、地域包括支援センター など
- 障害者施設.....生活介護、就労移行、就労継続(A・B)、障害支援施設(入所+生活介護)、グループホーム、ケアホーム、地域活動支援センター など
- 児童施設.....保育所、乳児院、児童養護施設、児童発達支援センター など
- 行政(相談所).....児童相談所、婦人相談所、障害者更生相談所 など
- その他社会福祉施設.....教護施設、母子生活支援施設 など
- 社会福祉協議会 など

# 山口県福祉人材センター

お問い合わせは ☎ 083-922-6200  
 じゆう jinzai@yvg-you-i-net.or.jp

## 出張相談のご案内

### 福祉人材相談コーナー

公共職業安定所（ハローワーク）の「福祉人材相談コーナー」では、「キャリア

アップ支援専門員」が就労を支援します。

相談時間：10:00～12:00 13:00～16:00  
 （祝日・年末年始を除きます）

岩国公共職業安定所 毎月 第2・第4 月曜日

柳井公共職業安定所 毎月 第2・第4 金曜日

下松公共職業安定所 毎月 第2・第4 月曜日

徳山公共職業安定所 毎月 第2・第4 水曜日

防府公共職業安定所 毎月 第1・第3 火曜日

宇部公共職業安定所 毎月 第2・第4 金曜日

下関公共職業安定所 毎週 水曜日

萩公共職業安定所 毎月 第2・第4 水曜日

山口県福祉人材センター

相談コーナー

山口県福祉人材センター

山口市大手町9番6号（山口県社会福祉会館 3階）

TEL 083-922-6200 FAX 083-922-6652

月曜日 9時～17時（相談・資料提供等）

（祝日・年末年始を除きます）

◎相談等は、予約不要 無料 秘密厳守 で行います。

お気軽にご利用ください。

相談

◆ 社会福祉事業を経営する方々のために、福祉人材の確保に関する各種の相談に応じます。

◆ 仕事の内容や資格、勤務条件等、福祉の職場への就職について相談に応じます。

◆ 福祉の仕事や資格取得に関心のある方々に、ガイドブック・資料等をお届けします。

◆ 福祉のしごとや資格取得などに関する啓発・広報活動をします。

◆ 調査・研究

◆ 福祉のしごとへの就業や人材確保の動向等について情報収集、調査研究を行います。

## 離職者・潜在的有資格者等就業支援事業について

### 1 目的

他分野の従業員、介護福祉士等の潜在有資格者や現に介護分野に従事する者に対し、福祉・介護に関する各種研修を行うことにより、福祉・介護分野への多様な人材の参入や定着を図る。

### 2 実施主体

介護福祉士養成施設など、適切な研修の実施が可能と果が認める団体

### 3 事業概要

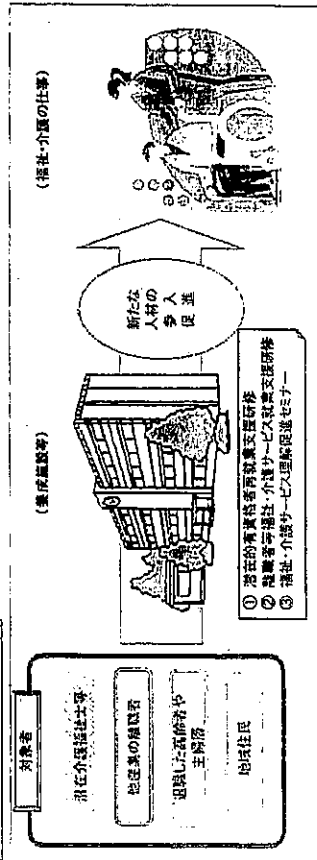
実施主体が行う以下の研修について、その実施に要する費用を助成

研修メニュー	研修内容	補助単価※
潜在的有資格者再就業支援研修	現場を離れている潜在介護福祉士等が円滑に再就業できるよう、最近の介護現場への理解を深めるための講義や介護技術を習得するための研修	780千円
福祉分野就業支援セミナー	他分野の離職者や主婦等が円滑に就業できよう、介護の基礎的な知識・技術や就職活動の方法等を習得するための研修	312千円
福祉・介護サービス理解促進セミナー	地域住民の福祉・介護サービスに関する理解を促進するための講演等	156千円
キャリアアップ支援研修	福祉・介護従事者の資質の向上を図り、キャリアアップを支援するための研修	468千円

※ 研修1回当たりの補助単価。なお、他の会費を借り上げて研修を実施する場合は、研修1日当たり185千円を加算可。

### 【補助率】 定額（10/10）

#### 研修実施のイメージ図



## 山口県キャリア形成支援事業について

### 1 目的

介護福祉士養成施設の教員および関係団体の実習指導員が、福祉・介護施設・事業所を巡回・訪問し、介護技術等に関する研修を行うことにより、職員のキャリアアップや資質の向上及び定着を支援する。

### 2 実施主体

- 介護福祉士養成施設
- 山口県社会福祉士会
- 山口県介護福祉士会

### 3 事業概要

介護福祉士養成施設等が事業所・施設からの要請に応じ行う次の取組に要する費用を助成

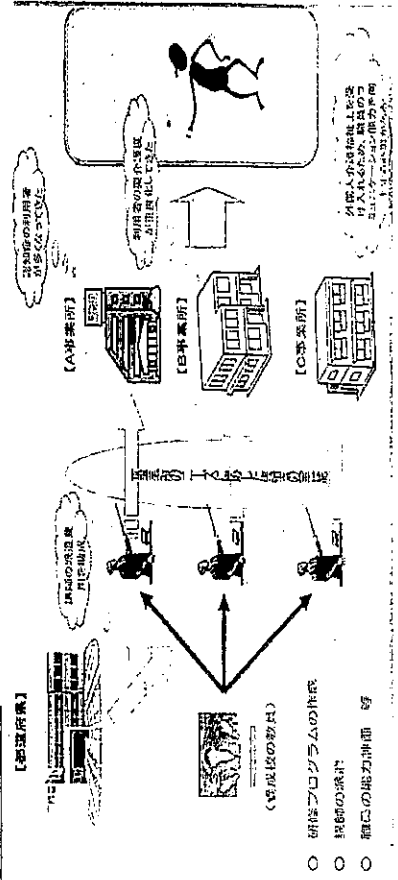
・ 個々の事業所・施設の要望や実情にあわせた研修プログラムの作成、  
また当該研修実施のための講師の派遣  
・ 職員のキャリアアップや資質の向上に資する職員の能力評価方法の提供・指導

### 【補助単価・補助率】

区分	補助単価	対象経費
養成施設申請分	1 養成施設あたり 3,500千円以内	賃金、諸謝金、旅費、需用費、 役務費、使用料及び賃借料等
団体申請分	・ 訪問1施設あたり 244千円以内 ・ 訪問1高校あたり 1,553千円以内	

【補助率】 10/10

### 事業イメージ図



**職員の声**

- ★福祉分野に関しては、以前から授業で取り組んでおりましたが、今回のような授業が実現して、生徒たちに福祉分野に関してより具体的なイメージを持ってもらうことができました。
- ★福祉の学習とは、正しい基礎知識を学び、それをベースに実習等を行う。そして一番大切なことは、生徒たちが一連の学習を通して“当事者の気持ち”を心で感じ取る“ことができるように成長していくこと”であると願っています。このような観点から、高校生向けの知識をご教授いただき、現場の生の声を届け、体験に結び付けてくれるこの「出張介護授業」は、生徒たちにとって、とても貴重なものでした。

**実施内容**

詳細な内容については、実施校と(福)神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材研修センター(☎045-312-4816)と調整の上、決定します。ご希望に合わせて、プログラムを作成いたしますので、お気軽にご相談ください。

【具体的な内容例】

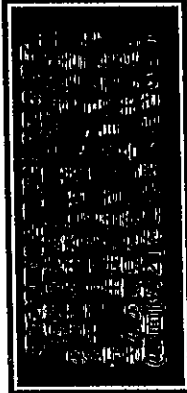
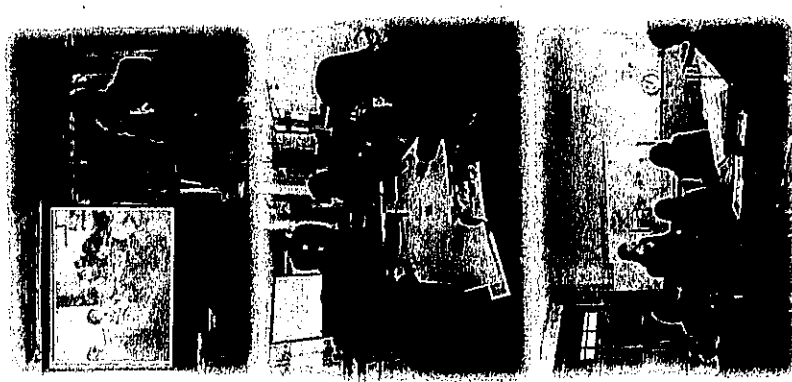
【例1】45分授業の場合		時間
■オリエンテーション		5分
■社会福祉施設事業所について		10分
「施設・事業所とは?」「施設・事業所での仕事とは?」「福祉の仕事とは?」「福祉の仕事に必要な資格は?」といったテーマについて福祉人材センターの相談員がお話します。		
■現場職員からの話		20分
「仕事内容や経験」「やりがい・魅力」「成功体験・失敗体験のエピソード」などについて、福祉の現場で働く職員がお話します。		
■質疑応答 ※終わり次第、個別相談に対応いたします。		5~10分
【例2】90分授業の場合		時間
■オリエンテーション		5分
■社会福祉施設事業所について		10分
※例1と同じ内容をお話いたします。		
■現場職員からの話		30分
※例1と同じ内容をお話いたします。		
■ワークシヨップ		30分
テーマを設けて、生徒の皆さんと一緒にディスカッションをします。		
■福祉の仕事の体験について		5分
ボランティア、職場体験について紹介いたします。		
■質疑応答 ※終わり次第、個別相談に対応		5~10分

**出張介護授業のお知らせ**  
**— 平成26年度高校生介護職場体験促進事業 —**

**出張介護授業とは?**

出張介護授業は、平成25年度より県、県教育委員会、県社会福祉協議会かながわ福祉人材研修センターが協働し、希望する高校に実際に介護・福祉の現場で活躍している職員等を派遣し、福祉施設の概要や仕事内容、必要となる資格を伝えるだけでなく、より身近に福祉・介護の仕事を感じてもらい、仕事の魅力ややりがいを伝えることとを目的に実施しています。また、この授業に参加した高校生が福祉や介護の仕事の重要性を理解し、関心を高めてもらい、将来の進路選択の一助となる機会づくりとして取り組んでいます。なお、昨年度は10校において17回の出張介護授業を実施いたしました。

**生徒の声～出張介護授業の様子から～**



**福祉へのイメージが変わりました!**

- ★思った以上に介護や福祉の仕事はやりがいのある仕事なんだ、ということがわかりました。
- ★介護や福祉に対する考え方が変わりました。
- ★マイナスイメージが落ちたのですが、心温まるお話を聞いて勇気づけられました。
- ★お話を聞いたボランティアをしてみたいです。

**福祉の奥深さを知りました!**

- ★福祉とは命のそばに近しいものなんだと感じました。
- ★介護の仕事は大変そうだけれども、「ありがたう」と言われたらすごくやりがいが出てくるのだらうと思いました。
- ★利用者の方とのコミュニケーションをとっていく中で、お互いに笑顔になれること、生きがいになることなどを学びました。
- ★この人の強から「誰かのため」という思いや優しさが感じられました。

**進路を考えるきっかけに...**

- ★これまで福祉の仕事には関心がなかったのですが、介護することの楽しさや大変さを知り、興味を持つことができました。
- ★思っていたよりも、介護の仕事はやりがいがある話でした。
- ★自分の視野を広げる機会になりました。
- ★介護や福祉について勉強したいです。
- ★介護の仕事だと深く思いました。
- ★今までの介護に対するイメージが変わり、介護というものが身近になりました。

# 福祉・介護にふれてみよう

～神奈川の高齢社会を支えるために～

## 体験してみよう

### ① インターンシップをしたい

県立高校生のみなさんのインターンシップを推進するために、地域の拠点となる高校には、「キャリアアドバイザー」が配置されており、インターンシップを受け入れる企業・施設等の確保など、インターンシップの拡充をすすめています。介護や福祉の職場でインターンシップをしてみたいと思ったら、まずは、担任の先生や進路指導の先生にご相談してみましょう。

### ② ボランティア活動をしたい

かながわ福祉の仕事を知るためにはボランティア活動も一つの方法です。社会福祉協議会のボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する情報を提供していますので、相談してみましょう。  
●かながわボランティアセンター TEL:045-312-4818 E-MAIL:kvc@knsyk.jp URL:http://www.knsyk.jp/  
●市町村社会福祉協議会ボランティアセンター

### ③ 福祉の仕事や資格について知りたい

かながわ福祉人材センターは、福祉の仕事をめざす方を応援しています。仕事内容や資格等、福祉の仕事に関する情報を提供していますので、相談してみましょう。  
●福祉人材センター TEL:045-312-4816 E-MAIL:jnzai@knsyk.jp URL:http://www.knsyk.jp/

#### 【社会福祉施設に行く時の心がまえ】

- ◎見学のマナーや手続きの方法を先生に確認しましょう。
- ◎施設が利用者の生活の場であることに配慮して行動しましょう。
- ◎利用者の人権に配慮した行動をしましょう。
- ◎学習の課題や目的を達成するため、具体的な質問をしましょう。
- ◎学校に戻ってからのお礼や求めに活用できるように記録をとりましょう。
- ◎見学するフロアごとに、職員や利用者の方にあいさつし、笑顔と明るい態度で接しましょう。



覚付いたことを書きましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

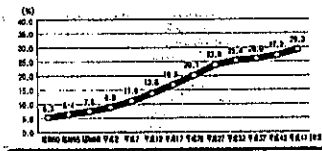
## 高齢者とは

【高齢者】をキーワードに、どのようなことが思い浮かぶか書いてみよう。

例：おばあちゃんの知恵袋、経験豊富、杖、優先席 等



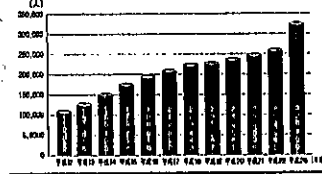
#### 【高齢化率の推移】



#### 【活躍する高齢者】



#### 【要支援・要介護認定者の推移】



- ◎自分の住む市区町村の高齢化はどのように推移しているだろう？
- ◎高齢化はどのようなことが要因で進んでいるだろう？

発行：神奈川県保健福祉局地域福祉課

〒231-8588 横浜市中区にぎふ大通り 電話 045-270-1111 代表

神奈川県教育委員会高齢教育指導課

〒231-8509 横浜市中区にぎふ大通り 43 電話 045-270-1111 代表

作成：社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材研修センター

福祉人材センター 〒231-8835 横浜市中区にぎふ大通り 24 かながわ福祉人材センター 電話 045-437-6816

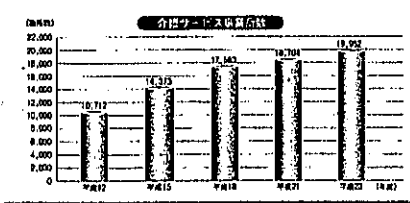
年 組 番 氏 名

## 介護とは

「介護」とは、「高齢者のお世話」というイメージがありますが、それは一面的な捉え方にすぎません。どうしたら高齢者が自分ですべてできるようになるか、日常生活が充実するかなどといった視点に立って提供されるものが「介護」です。高齢化や核家族化が進む中、豊かな社会を形成するために、家族だけでなく、社会全体で高齢者を支えるという考え方も、必要とされるのが、「介護」の仕事です。



## 介護の仕事



神奈川県内の介護サービス事業所は、要支援・要介護高齢者の増加に伴って、大幅に増えています。介護サービスには、要支援・要介護高齢者の増えに合わせたサービスを提供するために、さまざまな種類があります。



#### 【介護サービスの種類】

サービス名	内容
訪問系サービス	高齢者の住居に訪問し、身体介護(入浴・着せ替・食事など)や家事的なサービス(洗濯・掃除・調理・買い物など)を提供します。
通所系サービス	高齢者が施設へ通い、施設で身体介護や日中活動(リハビリテーション・レクリエーション活動など)を提供します。
入所系サービス	高齢者向けの施設で生活する高齢者に、生活全般における介護を提供します。

#### 【介護サービス事業所の仕事】

介護サービス事業所の種類によって仕事の内容は異なりますが、主なものは次のとおりです。

業務	内容
介護サービスを提供する仕事	介護福祉士などの介護職員が、利用者の身体介護や生活援助などの介護サービスを提供します。
介護の計画を作成する仕事	介護支援専門員(ケアマネジャー)が利用者の希望を聞き、ケアプラン(介護支援計画)を作成するとともに、介護サービス事業所との連絡調整を行います。
生活相談に応じる仕事	生活相談員が利用者の相談援助や、入退所の手続き、家族との連絡調整を行います。
医療的ケアを行う仕事	看護師が利用者の日常的な健康管理や、医療的ケア、衛生管理を行います。
栄養管理を行う仕事	栄養士が献立の作成、食材の発注、給食施設の衛生管理、利用者の食生活の改善や指導などを行います。
リハビリテーションを行う仕事	理学療法士・作業療法士が心身機能の維持回復を図るための訓練(リハビリテーション)を行います。

自宅の近くにどのような介護サービス事業所があるだろう？



ここでは、どのような介護サービスを提供しているだろう？

#### 【現在、施設で働いている職員からのメッセージ】

協力：(株)青竹会 介護老人福祉施設 東川ホーム

神田 良典 (かんたのりよ)さん 介護福祉士

① 東川ホームで働いている姿を見て、介護職員として働くことを決めました。高校を卒業してすぐに就職したため、1年目は介護職員としてだけではなく、社人としても働くことが多く大変でしたが、先輩職員やファミリー(利用者)からの支えもあり、1年を過ごすことができました。ボランティア活動やインターンシップ等で実際に介護を体験してみると、「介護職」の魅力がわかりましたので、ぜひ一度、体験してみてください。

飯塚 麗 (のこのり)さん 介護福祉士

② 校に入社するまで、施設に関わったことがありませんでした。しかし、旧日の介護を予行予行になったことがきっかけとなり、介護職をめざすようになりました。高校を卒業後、東川ホームで働き始め、3年目を迎えた現在、住居や知識の向上のため、介護福祉士の取得をめざし、日々勉強しています。「介護」という大変なイメージがあるかもしれませんが、日常生活のお手伝いであって、全てが大変なわけではありません。若い仕事ではありませんが、楽しい仕事です！

小山 志晴 (こやまのしほ)さん 介護福祉士

③ 3年生の夏のインターンシップをきっかけに介護職に興味を持ち、就職を決めました。特に資格は持っていませんでしたが、入職後に専門知識や技術を勉強し、現在はショートステイ(短期入居生活介護)で勤務しています。介護職として勤務していると、ファミリー(利用者)の方々が感謝されることも多く、自分への役に立っていることを実感できると共に、病気や身体機能等、自分自身の生活の中でも役立つものをたくさん身につけることができます。この仕事は楽しくなることなく、さらに長く続けられるものだと思いますので、ぜひ、一度現場に来てみてください。

## 介護に関する資格

介護職員として働くためには必ずしも資格は必要ありませんが、一部、資格を必須とする職種もあります。主なものとしては次のような資格です。

資格	概要
社会福祉士(国家資格)	社会福祉に関する専門知識と技術をもち、障害等により日常生活を営むことに支障がある方の生活福祉相談を受け、制度や福祉サービスの情報提供、助言、指導、連絡、調整なども行います。
介護福祉士(国家資格)	介護に関する専門知識と技術をもち、障害等により日常生活を営むことに支障がある方について心身の状況に応じた介護を行い、本人・家族等への助言、指導を行います。
実務者研修修了	幅広い利用者に対する基本的な介護や、医療的ケアを行います。なお、研修修了者は、訪問介護員(ホームヘルパー)の業務も行うことができます。(あわせて3年以上の実務経験が必要となります。)
介護職員初任者研修修了	基礎的な知識・技術をもち、介護業務を行います。なお、研修修了者は、訪問介護員(ホームヘルパー)の業務も行うことができます。
介護支援専門員(ケアマネジャー)	要介護者等からの相談に応じ、心身の状況に応じてケアプラン(介護支援計画)を作成し、関係機関と連絡調整を行います。



外国籍県民等対象介護職員初任者研修 受講申込書

氏名	性別	年齢	月	日	〒	〒
姓	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	年	月	日	〒	〒
住所	〒	〒	〒	〒	〒	〒
電話番号	〒	〒	〒	〒	〒	〒
職業	職業	職業	職業	職業	職業	職業
資格	資格	資格	資格	資格	資格	資格
備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考

(注)裏面のアンケートも必ずご記入ください。

申込方法 ⇒ 受講申込書をご郵送ください。

◆必要事項を記入したこの「介護職員初任者研修 受講申込書」と、下記の必要書類を入れて、郵送してください。写真は必ず受講申込書に貼ってください。

- ①パスポートのコピー（「顔写真」ページと「在留資格、有効期間」ページ）
- ②在留カード（外国人登録証明書）のコピー（両面コピー）
- ③日本語能力検定書のコピー（有資格者のみ）

◆申込先◆  
〒233-0002 横浜市長瀬区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー10階  
公益社団法人 横浜市中区福祉事業経営者会  
介護職員初任者研修 事務局 宛

「問い合わせ先」045-846-4649（平日8時45分～17時30分 土日祝休み）

※申込書と必要書類は、当会における介護職員初任者研修 受講者のための専用ボックスに投入し、投入後から本人の捺印が可能なデータを抽出し、当該データを印刷・封筒の封筒で封入することになります。また、お預かりした受講申込書は返却いたしません。

平成25年11月6日(水)までに、必ず届くように郵送してください。

外国籍県民等対象  
介護職員初任者研修  
(旧 ホームヘルパー2級講座)

受講生募集!!

受講期間 平成25年11月14日(木)～平成26年2月10日(月)

定員 40名(種類、面接により受講生を決定)

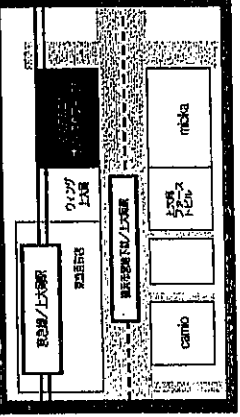
受講条件 神奈川県内に住んでいる外国人等で、介護施設等業務所で働く為故がある方

受講料 無料 ※テキスト代(7,000円)・補講等の受講費(6,000円程度)などは自己負担

※別紙の受講申込書に必要事項を記入の上、経営者会まで送付してください。受講申込書が届き次第、こちらから連絡いたします。面接時には、必ず「パスポート」と「在留カード(外国人登録証明書)」の原本を持参してください。

お気軽にお問い合わせください!

面接場所のご案内  
ゆめおおおかオフィスタワー10階  
横浜市中区下郷高津島行線  
上大岡駅 徒歩3分



【問い合わせ先】

公益社団法人 横浜市中区福祉事業経営者会  
介護職員初任者研修 事務局  
〒233-0002  
横浜市長瀬区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー10F  
TEL:045-846-4649  
平日 8時45分～17時30分(土日祝休み)

横浜市中区福祉事業経営者会

2年間(平成25・26年度)にフアーステップ研修200時間(「ケア領域72時間」「連携領域48時間」「運営管理基礎領域80時間」)を実施する。  
 ○平成25年度「ケア領域」(72時間)を実施  
 うち、36時間を通信(事前課題・事後課題)で実施  
 ○平成26年度「連携領域」(48時間)と「運営管理基礎領域」(80時間)を実施  
 うち、64時間を通信(事前課題・事後課題)で実施

平成25年12月6日  
 一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会

神奈川県版フアーステップ研修事業  
 平成25年度 介護福祉士フアーステップ研修事業実施要綱

- 1 目的  
 この研修は、神奈川県が、「介護人材の確保・定着に向けた新たな取り組み」の一つとして、介護現場で中心的な役割を担うチームリーダーを育成するために、基礎的な業務に習熟した介護職員を対象に、地域の施設が連携して実施する県独自の認定研修事業です。  
 一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会が受託し、厚木・愛甲地区、県央東部4市地区、相模原市内の会員施設で実施します。  
 全国社会福祉協議会が厚生労働省の補助を受けて設置した「介護サービス従事者の研修体系のあり方に関する研究会」が提案した「介護職員の養成研修体系とキャリアパス」における本格的な「現任研修のフアーステップ研修のフアーストレベル研修に位置づけています。

- 1) 専断を交えるケアを実行できる視点や判断力、チームケアの推進力を育て、キャリア形成のための共通の能力基盤を作ることを目指して行います。  
 2) この研修修了者は、小規模チームリーダーや初任者の教育係として活躍することが期待されています。

2 実施主体 一般社団法人 神奈川県高齢者福祉施設協議会  
 研修実施のコーディネート：厚木・愛甲地区区福祉施設連絡会  
 県央東部4市地区福祉施設連絡会

3 実施期間 平成26年1月28日(火)から3月19日(水)まで

4 研修会場 本厚木駅周辺又は参加施設(予定)

5 研修日程及び内容等

領域	実施日	時間	科目	講師	時間数
「ケア」領域	1月28日(火)	9:15~9:30	開講式・オリエンテーション		
		9:30~17:00	利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	神奈川県立保健福祉大学 教授 基尾武日氏	16(8)
	未定	9:30~17:00	介護職の倫理の実践的理解と展開	アルファ医療福祉専門学校 専任講師 成田 慎一氏	16(8)
	2月18日(火)	9:30~17:00	コミュニケーション技術の応用的な展開	武蔵野大学 准教授 藤達 浩文氏	16(8)
	3月11日(火)	9:30~16:00	ケア場面での気づきと助言①	特定非営利活動法人借老会 施設長 熊谷 真理子氏	24(12)
	3月19日(水)	9:30~16:00	ケア場面での気づきと助言②	特定非営利活動法人借老会 施設長 熊谷 真理子氏	24(12)

10 申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会にFAXで申込み。

11 「介護福祉士フアーステップ研修」カリキュラムの全体構成

領域	研修科目	研修時間数
「ケア」領域	(1) 利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	16時間
	(2) 介護職の倫理の実践的理解と展開	16時間
	(3) コミュニケーション技術の応用的展開	16時間
	(4) ケア場面での気づきと助言	24時間
「連携」領域	(1) 家族や地域の支援の活用と強化	16時間
	(2) 職間連携の発展的展開	16時間
	(3) 観察・記録の的確性とチームケアへの展開	16時間
「運営管理基礎」領域	(1) チームのまとめ役としてのリーダーシップ	16時間
	(2) セーフティマネジメント	16時間
	(3) 問題解決のための思考法	16時間
	(4) 介護職の健康・ストレスの管理	16時間
	(5) 自職場の分析	16時間
計		200時間

※200時間のうち、100時間を通信学習で実施可

H26年度施策テーマ1・4・5関係事業（及びH23～25年度実績）

施策番号	事業名	H26事業概要	財源	実施方法	評価指標	23年度	24年度	25年度
(1)	①福祉・介護啓発事業	福祉・介護に関わる仕事のやりがいや魅力を多くの人に伝える講演会、シンポジウム等の啓発行事について補助【3団体】	【自立支援】 【緊急住まい】25	福祉関係団体へ委託	委託団体数	7団体	3団体	3団体
	②ようご福祉・介護のしごと魅力発見キャンペーン	福祉・介護の仕事の魅力を戸口するキャンペーンを、11月11日の「介護の日」を中心に展開	【単庫】	無直接実施	PRイベント数	10件	16件	8件
(4)	①キャリア支援専門員の配置	○ 福祉人材センターに専門員を配置し、福祉・介護分野への就労希望者の難しさを、求職者のニーズに合わせた新規求人の開拓などを行い、求職者と求人事業者とのマッチングを支援【2名配置】 ○ (H26新規) 福祉人材センターに専門員を配置し、福祉系学校以外に幅広く一般大学等を訪問し、福祉の仕事に対する理解を回り福祉人材の確保を促進。【1名配置】	【自立支援】 【緊急重点】25	県社協へ委託	専門員配置数 事業者訪問回数 学校訪問回数 PO-PO巡回相談回数 就職説明会参加回数	4人 97回 33回 26回 5回	2人 21回 32回 0回 5回	2人 25回 43回 0回 5回
	②職場体験	福祉・介護の職場体験を行う機会を提供し、実際の職場の雰囲気やサービスを直接知ってもらうことで円滑な就労を支援【150名体験】	【自立支援】 【緊急住まい】25	施設・事業者 経営者へ補助 ※24～25協賛委託	体験者数（うち学生） 延べ体験日数 就職者数（うち学生）	181人（-） 1,056日 29人（-）	117人(85) 482日 28人(13)	145人(100) 476日 30人(16)
	③-1 福祉の就職総合フェア (合同就職説明会)	福祉人材センターが就職活動中の学生や一般求職者など福祉・介護分野への就職、転職を志す人を対象に、求人施設、事業者との個別相談、福祉の仕事・資格に関する相談を実施【2回（神戸市内）】	【e-774】	県社協へ委託	実施回数 参加団体数 参加求職者数（うち学生） 内定者数（うち学生）	2回 289団体 1,489人(929) 197人(161)	2回 302団体 1,372人(860) 136人(108)	2回 308団体 1,270人(488) 65人(65)
	③-2 中高年就職説明会	福祉人材センターが中高年齢者を主な対象として地域で就職説明会を開催し、その地域内の求人施設・事業者との個別相談、福祉の仕事・資格に関する相談を実施【3カ所】	【e-774】	県社協へ委託	実施回数 参加団体数 参加求職者数（うち学生） 内定者数（うち学生）	3回 140団体 401人(151) 56人(30)	3回 140団体 310人(112) 33人(16)	3回 135団体 274人(99) 15人(10)
(5)	①-1 キャリアアップ研修	介護福祉士養成施設が高校等へ出向き、進学や就職を間近に控えた学生を対象とした進路相談会・ガイダンス等を実施することにより、直接的に福祉分野への進路選択を働きかける【150校】	【自立支援】 【緊急住まい】25	介護福祉士等 養成校へ補助	実施校 学校訪問回数	3校 441回	-	4校 1,260回
	①-2 キャリア形成訪問指導	職員を職場外で開催される研修に参加させにくい福祉・介護事業者を訪問して行う直接進路技術（介護、看護、相談援助等）の向上に資する出前講座について補助【150回】	【自立支援】 【緊急住まい】25	福祉関係団体 介護福祉士等 養成校へ補助	講師派遣団体数 研修「学び」回数 講師派遣回数	3団体 53講座 379回	4団体 222講座 120回	4団体 26講座 110回
	②介護福祉士試験の実務者研修に係る代替職員の確保事業	事業者が職員を介護福祉士試験の受験資格要件となる「実務者研修」に派遣したときの代替職員の確保に係る経費を補助することにより、職員を研修に派遣しやすいた環境づくりを支援し、職員のキャリアアップを促進【10法人】	【緊急住まい】	県内社会福祉法人へ補助	雇用者数 研修参加日数	- -	- -	1人 75日
	③職場研修アドバイザー事業	社会福祉研修所に職場研修アドバイザーを配置し、職場研修の計画作成や体制整備等に対する無料相談や訪問指導等を通じて、社会福祉施設等の職場研修を支援【1名】	【緊急住まい】	県社協へ委託	アドバイザー配置 訪問回数	- -	- -	1名 26回
(参考)	総合相談窓口の開設・無料職業紹介 (福祉人材センター)	福祉人材センターにおいて、福祉・介護分野への就職、転職を志す人と人材を求めめる施設・事業者のそれぞれのニーズに合わせた職業紹介を実施	【e-774】	県社協へ委託	求人相談件数 求職相談件数 新規求人数 新規求職者数 紹介人数 採用人数	2,509件 4,253件 3,550人 1,455人 328人 103人	2,659件 3,360件 3,550人 501人 161人 60人	3,490件 4,226件 4,783人 774人 132人 71人

【e-774】セーフティネット補助金（国庫1/2）

【自立支援】障害者自立支援特別対策基金事業（国庫10/10）

【緊急重点】緊急雇用創出事業（重点分野）（国庫10/10）

【緊急住まい】緊急雇用創出事業（住まい対策）（国庫10/10）

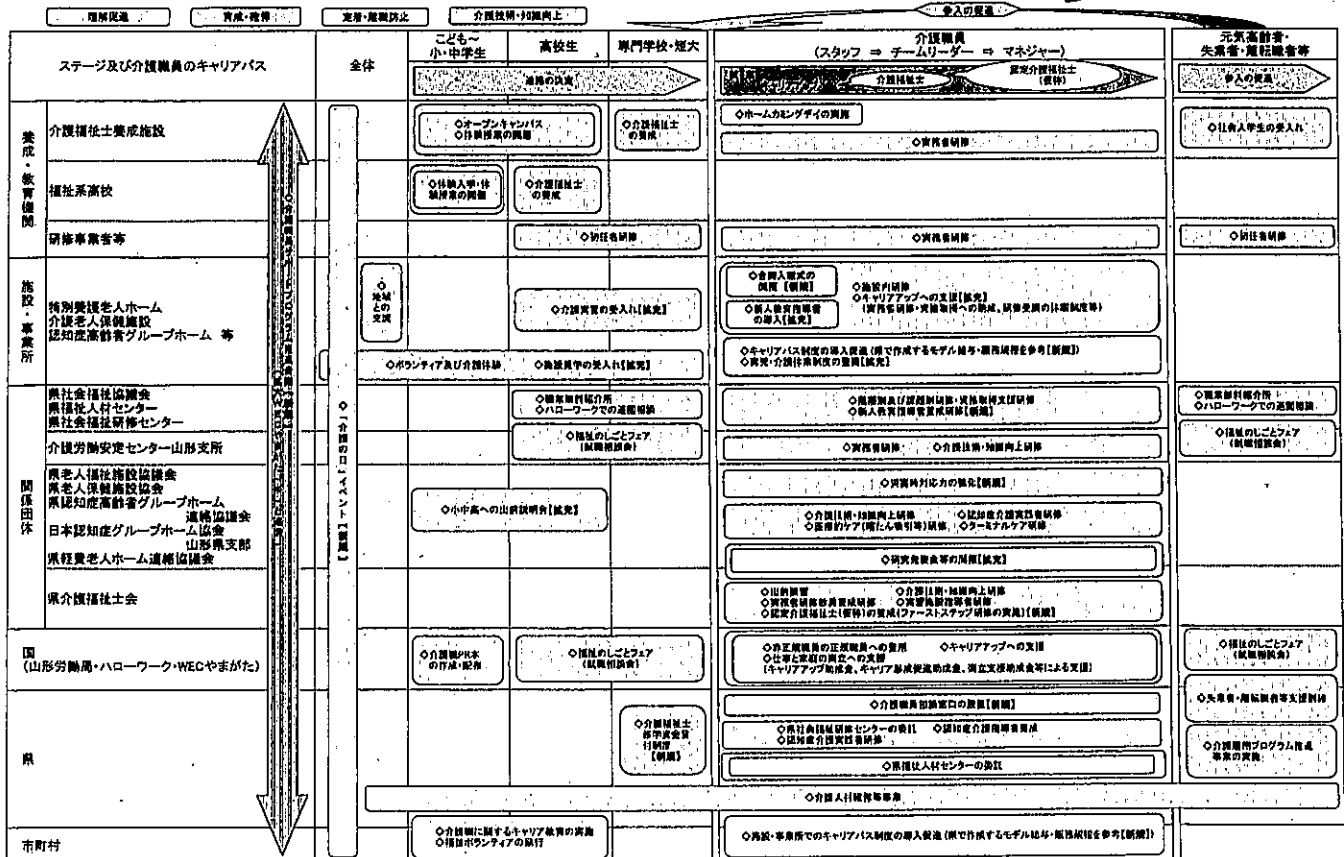


# 『山形県介護職員サポートプログラム』

平成26年3月策定

## 1 県及び関係機関・団体の連携・協働によるキャリア形成のための支援策

介護職としてのキャリアアップを推進



※国・WEC(エンック)やまがた山形労働局が主催する福祉人材開発推進協議会の中で、「介護職員サポートプログラム策定委員会」の構成団体と協働して行っている。

## 2 県及び関係機関・団体による雇用環境の改善に向けた支援策

施策	実施主体	事業概要
知遇の改善	介護労働安定センター山形支所	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・事業所経営者等研修の実施【拡充】 職員の処遇改善を含め、職員の定着を促進する対策等について、経営者を対象とした研修を実施する。</li> </ul>
	県・市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル給与・業務規程の作成・周知【新規】(再掲) 給与体系が明確化され、能力、資格、経験に応じた適切な処遇が行われるよう、優良な施設・事業所の給与規程や福利厚生等を参考に、モデル規程を作成し、施設・事業所等への集団指導・実地指導の機会を活用しながら周知を図る。これにより、キャリアパス制度の導入を促進するとともに、賃金水準の向上も期待される。</li> </ul>
雇用環境の改善	国(山形労働局)、県	<ul style="list-style-type: none"> <li>非正規職員の正規職員への雇用促進(再掲) 国の「キャリアアップ助成金」等を活用し、非正規職員の正規職員への登用を促進し、処遇改善を図る。</li> <li>雇用管理の改善促進 国の「雇用管理制度助成」等を活用し、雇用管理改善につながる制度等の導入を促進する。</li> </ul>
	国(山形労働局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リフト等の福祉機器の導入促進 国の「介護福祉機器等助成」等を活用し、介護職員の負担軽減のためのリフト等の福祉機器の導入を促進し、腰痛や膝痛等を予防する。</li> <li>仕事と家庭の両立への支援【再掲】 国の「独立支援助成金」等を活用し、育児休業や介護休業終了後の復職支援など、育児や介護との両立を支援する。</li> </ul>
	県老人福祉施設協議会 県老人保健施設協議会 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 日本認知症グループホーム協会山形県支部 県軽費老人ホーム連絡協議会 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き手への働き方支援 介護職員の働き方と関係する課題の予防を普及するため、研修会の開催やマニュアルの作成等を行う。</li> <li>夜勤業務の負担軽減の検討【新規】 二交代勤務が三交代勤務などの夜勤負担軽減に係る対策を検討するとともに、ガイドラインを作成し、その普及を図る。</li> </ul>
	介護労働安定センター山形支所	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小事業者への中小企業診断士(社会保険労務士)等の派遣【拡充】 経営者の意識改革及び事業経営の見直しを行い、健全な経営により雇用環境の改善を図る。</li> </ul>

平成26年度介護人材確保等事業企画提案に係る採択団体及び交付決定額等一覧

単位:円

NO	採択団体名	代表者職氏名	採択事業名	採択事業の概要	交付決定額
1	一般社団法人 山形県老人福祉施設協議会	会長 峯田 幸悦	夜勤従事介護職の労働環境調査及び介護職の定着・離職防止のための研修会	1 夜勤従事介護職の労働環境調査 2 介護職の定着・離職防止のための研修会	2,872,000
2	公益財団法人 日本認知症グループホーム協会 山形県支部	支部長 阿部 潤子	認知症グループホームに係る介護人材確保等事業	1 認知症ケアについて魅力を発信するDVDの作成 2 中間管理者のしゃべり場や新人と先輩の交流会の企画 3 新しい知識を学ぶ研修会や現場で役立つケア技術の研修会の開催	1,300,000
3	学校法人最上広域コア学園	理事長 砂川 智	介護人材の育成・確保を目的とする事業	1 介護福祉士の必要性とその魅力に関する高校生、地域住民を対象とした研修会の開催	1,070,000
4	一般社団法人 山形県高齢者福祉支援協会	会長 高木 郁朗	生徒の学習・教師の研修と介護職員への参入を促進する事業	1 「福祉・ボランティアについて」の作品募集 2 「すすむ高齢社会と福祉・ボランティアを考える」中・高校生学習の集いの開催 3 「山形県のすすむ高齢社会の担い手をどう育てるか」教職員研修フォーラムの開催 4 「介護職への参入を促進するために」プロジェクト会議の開催	2,207,000
5	公益財団法人 介護労働安定センター山形支所	支所長 川内 良和	介護職員の確保と定着事業	1 潜在的有資格者の職場復帰事業 2 非正規介護労働者の定着促進事業	3,000,000
6	特定非営利活動法人 エール・フォーユー	理事長 荒井 与志久	介護職員のイメージアップと離職防止のためのビデオ(DVD)制作	1 介護職のプロモーションビデオ(DVD)の制作	2,800,000
7	特定非営利活動法人 市民セクター愛のまちづくり班	理事長 兵庫 等	置賜地域における介護人材確保等事業	1 置賜地域の高等学校に対する介護職の啓発活動 2 中学・高等学校対象の認知症サポーター養成事業 3 事業所間のスタッフ交流・実習 4 置賜地区介護事業所の研修会の開催	621,000
8	一般社団法人 山形県介護福祉士会	会長 斎藤 幸子	介護技術・知識の研修リーダー育成講座	1 介護現場のリーダー育成講習の開催	930,000
計					15,000,000

愛知県福祉・人材確保対策事業

資料2

事業目的	<p>平成24年度に、国の経済対策の一環として、緊急雇用創出事業基金を活用し、新たに福祉・介護人材確保緊急支援事業が創設されることとなったため、愛知県においても基金を活用し事業を実施し、福祉・介護人材の育成・定着を図る。</p>			
実施手法	<p>県          ・申請書          ・交付決定          ・補助金の交付</p> <p>社会福祉協議会へ委託          ・福祉・介護人材参入促進事業          ・福祉・介護人材定着支援事業          ・福祉・介護人材マッチング機能強化事業          ・潜在的有資格者等再就業促進事業</p> <p>①介護福祉士等養成施設          ②介護施設・事業所等</p> <p>企業コンベンペにより実施(委託)          ・介護の日普及啓発事業</p> <p>福祉・介護人材キャリアパス支援事業          ①介護職員研修支援事業          ②介護福祉士資格取得支援事業</p> <p>補助事業の実施</p>	<p>平成26年度</p> <p>1 福祉・介護人材参入促進事業</p> <p>○高校生・資格取得見込み者向け施設見学バスツアー事業</p> <p>学校教員や生徒の間で福祉・介護分野における労働環境や給与水準等に対するマイナスイメージが広がり、福祉・介護分野への就業を敬遠する傾向があり、教育の分野においても福祉・介護分野で働くことに対するイメージアップを図ることが必要である。</p> <p>そのため、県内の高校生、教員・資格取得見込み者を対象に社会福祉施設を見学するバスツアーを年10回開催し、福祉・介護分野で働く魅力を伝えることにより、福祉・介護分野を将来の仕事の選択肢の一つとして関心を持ってもらい、質の高い福祉人材の確保を図る。</p> <p>○人材確保対策セミナー事業</p> <p>就職希望者向けのセミナーを開催し、介護現場への不安や疑問の解消を図り、人材の参入を促進するとともに、経営者向けのセミナーを開催することにより人材育成や採用・定着支援を図る。</p> <p>2 潜在的有資格者等再就業促進事業</p> <p>○福祉・介護現場体験提供事業</p> <p>福祉・介護分野において、就職希望者が抱く職場のイメージと事業者が求める人材像にギャップが生じているケースが多いと考えられる。</p> <p>このため、あらかじめ職場体験を行う機会を提供し、就職希望者には実際の職場の雰囲気やサービスを直接知ってもらうことにより、こうしたギャップを解消し、就職希望者には就業希望者としてのイメージを高め、円滑な人材参入を促進する。また、資格を有しながら福祉・介護分野に就業していない介護福祉士等の潜在的有資格者、介護現場での就労経験がある者、他分野からの離職者等の再就業を促進する。</p> <p>(補助基準額)</p> <table border="1" data-bbox="1348 1220 1412 1915"> <tr> <td>1 事業所当たり</td> <td>職場体験入札費用 (体験者1人1日当たり) 5,920円</td> </tr> </table>	1 事業所当たり	職場体験入札費用 (体験者1人1日当たり) 5,920円
1 事業所当たり	職場体験入札費用 (体験者1人1日当たり) 5,920円			
事業内容	<p>○H26 事業内容</p> <p>1 福祉・介護人材参入促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高校生・資格取得見込み者向け施設見学バスツアー</li> <li>人材確保対策セミナー事業</li> </ul> <p>2 潜在的有資格者等再就業促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・介護職場体験提供事業</li> <li>福祉・介護人材マッチング機能強化事業</li> <li>巡回相談事業</li> <li>福祉の仕事合同面接事業</li> <li>福祉介護人材マッチング支援専門員</li> </ul> <p>4 福祉・介護人材定着支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職場環境改善啓発事業</li> <li>専門員による相談支援事業</li> <li>福祉・介護人材参入促進・定着支援専門員</li> </ul> <p>5 福祉・介護人材キャリアアップ支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員キャリアアップ支援事業</li> <li>介護福祉士資格取得支援事業</li> </ul> <p>6 介護の日普及啓発事業</p>			

愛知県福祉・人材確保対策事業

資料1

福祉・介護人材確保対策事業については、国の平成20年度第2次補正予算、平成21年度第1次補正予算により各都道府県に交付された「障害者自立支援対策臨時特例交付金」を基に造成した「障害者自立支援対策等臨時特例基金」を活用し平成24年度まで実施してきた。

【基金事業実施期限：当初→平成21年度から平成23年度(3年間)  
 平成23年度第4次補正予算→平成24年度(1年延長)】

平成25年度からは、平成24年11月30日付けで改正された「緊急雇用創出事業臨時特例基金(住まい対策拡充等支援事業分) 管理運営要領」に福祉・介護人材確保緊急支援事業が追加されたため、「緊急雇用創出事業臨時特例基金(住まい対策拡充等支援事業)」において事業を実施している。

- H26 事業内容
- 福祉・介護人材参入促進事業
    - 高校生・資格取得見込み者向け施設見学バスツアー
    - 人材確保対策セミナー事業
  - 潜在的有資格者等再就業促進事業
    - 福祉・介護職場体験提供事業
    - 福祉・介護人材マッチング機能強化事業
    - 巡回相談事業
    - 福祉の仕事合同面接事業
    - 福祉介護人材マッチング支援専門員
  - 福祉・介護人材定着支援事業
    - 職場環境改善啓発事業
    - 専門員による相談支援事業
    - 福祉・介護人材参入促進・定着支援専門員
  - 福祉・介護人材キャリアアップ支援事業
    - 介護職員キャリアアップ支援事業
    - 介護福祉士資格取得支援事業
  - 介護の日普及啓発事業

※5の補助対象事業者

【キャリアアップ】介護福祉士養成施設等  
 【資格取得支援】介護施設、事業所

※1～4については、福祉人材センターへの委託事業として実施予定  
 ※6については、企画コンベンペにより実施事業者を決定し、委託実施予定

○介護職員キャリアアップ支援事業  
 介護福祉士養成校の教員や介護関係職能団体等から派遣する講師が、事業所の個々の要望や実状に合わせ、研修のプログラム等を作成し、介護職員として必要な知識・技術に関する研修を実施し、介護職員のキャリアアップや資質向上及び定着を支援。  
 (補助基準額)

6 介護の日普及啓発事業  
 少子高齢化が急速に進む中、福祉・介護を取り巻く環境は厳しさを増している。このようなか、良質な人材を十分に確保するためには、仕事についての正しい認識を促し、イメージアップを図ることが重要になっている。  
 このため、「介護の日」や福祉・介護現場についての専門性や理念、仕事の魅力ややすらばしさ等を一般県民に知っていただくための普及啓発事業を実施し、福祉・介護現場への良質な人材の参入を図る。  
 実施方法：企画コンベンにより実施  
 (内容についてはシンポジウム形式ではなく、よりイベントとしての要素を重視する。)

(H21～H26年度までの事業内容推移)

年度	実施事業	事業内容
H21年度～H23年度	福祉・介護人材キャリアアップ支援事業 職能研修事業 キャリア研修講座開催事業 高齢者学生等定着事業 施設内研修普及啓発事業 定着支援事業 介護の日普及啓発事業	福祉・介護人材参入促進事業 ・高齢者学生等定着支援事業(H25年度) ・施設内研修普及啓発事業(H24年度) ・人材確保対策セミナー事業 ・福祉・介護人材キャリアアップ支援事業
H24年度	福祉・介護人材キャリアアップ支援事業 職能研修事業 キャリア研修講座開催事業 高齢者学生等定着事業 施設内研修普及啓発事業 定着支援事業 介護の日普及啓発事業	福祉・介護人材参入促進事業 ・高齢者学生等定着支援事業(H25年度) ・施設内研修普及啓発事業(H24年度) ・人材確保対策セミナー事業 ・福祉・介護人材キャリアアップ支援事業
H25年度～H26年度	福祉・介護人材キャリアアップ支援事業 職能研修事業 キャリア研修講座開催事業 高齢者学生等定着事業 施設内研修普及啓発事業 定着支援事業 介護の日普及啓発事業	福祉・介護人材参入促進事業 ・高齢者学生等定着支援事業(H25年度) ・施設内研修普及啓発事業(H24年度) ・人材確保対策セミナー事業 ・福祉・介護人材キャリアアップ支援事業

○資格者向け施設見学バスツアー事業  
 [対象者を資格取得見込み者に変更し、福祉・介護人材参入促進事業で実施するバスツアー事業へ統合する。]

3 福祉・介護人材マッチング機能強化事業  
 ○巡回相談事業  
 ヤングジョブあいち(若年者向けハローワーク)における就職相談や大学等への訪問活動を行うことにより、社会福祉施設等における次代の福祉・介護分野の中心的役割を担うと期待されている若年者の人材確保を重点的に実施し、福祉・介護関係の事業所の安定的な採用確保を図る。

○福祉の仕事合同面接会事業  
 福祉の職種に就職を希望する者と、求人事業所採用担当者一堂に会して、効果的な求職・求人活動の機会を提供し、各事業所における人材不足の解消を図る。

4 福祉・介護人材定着支援事業  
 ○新規採用職員合同研修会開催事業  
 [新規採用職員が集まる研修は他にもあるため、当該基金事業としては中止する。]

○専門員による相談支援事業  
 福祉・介護現場では、人材不足に加え、高い離職率も問題となっている。そのため、カウンセラーや介護現場での経験が豊富な専門相談員を配置し、福祉・介護現場で働く方々の様々な相談を受け、働き続けられるよう助言・支援を行い、離職防止を図る。また、福祉・介護人材確保対策事業全般についての助言を行い、各事業の円滑な運営を図る。

○職場環境改善啓発事業  
 施設長及び管理者を対象に、離職防止のための魅力ある職場づくりや、職場環境の改善をテーマに、3地区において研修会を開催するとともに、報告書を作成し公表する。

5 福祉・介護人材キャリアパス支援事業  
 ○介護福祉士資格取得支援事業  
 介護現場に従事する者が、介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」等を受講し、またはその研修等の講師として職員を派遣する際に必要な、代替委員の雇用に要する人件費を補助する。

(補助基準額)

項目	補助率	代替委員の雇用時間
1 事業所当たり	代替委員の雇用に要する人件費の1/2以内	介護職員等が研修に参加、または講師として派遣する時間の3倍以内。(移動・休憩時間は除く)

- (エ) インドネシア、フィリピン及びベトナムとの経済連携協定に基づく介護福祉士候補者の受入施設において、当該外国人介護福祉士候補者の介護技術、コミュニケーション能力等の向上のために行う研修についても対象となること。
- ただし、外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業とは、目的、内容が異なるものであることに留意すること。
- (オ) 「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則等の一部を改正する省令の施行について（介護福祉士養成施設における医療的ケアの教育及び実務者研修関係）」（平成23年10月28日社援発1028第1号厚生労働省社会・援護局長通知）の「2（4）他研修等の修了認定」及び「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉士に関する科目を定める省令の一部を改正する省令の施行について（介護福祉士学校における医療的ケアの教育及び実務者研修関係）」（平成23年10月28日23文科高第721号 社援発1028第2号 文部科学省高等教育局長・厚生労働省社会・援護局長通知）の「2（4）他研修等の修了認定」にある認定研修についても対象となること。

## (2) 介護福祉士資格取得支援事業

### ア 目的

事業所等の介護現場に従事する者が、介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」等を受講する際の、研修等受講中における施設の一歩の質の維持及び介護職としてのキャリアアップを支援することを目的とする。

### イ 事業の内容

県内に所在する事業所等は、職員等が介護福祉士試験の受験資格の要件となる「実務者研修」等を受講、または講師として職員を派遣する際に必要となる代替職員を事業所において新たに雇い上げる。

#### (7) 対象となる事業者・施設

- a 介護保険法（平成9年法律第123号）に基づく事業所及び施設
- b 老人福祉法（昭和38年法律第133号）に基づく事業所及び施設
- c 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）に基づく指定障害福祉サービス事業所
- d その他介護職員の配置が必要とされている社会福祉施設
  - (1) 対象となる研修内容等
    - a 実務者研修を実施する養成施設（以下「実務者養成施設」という。）において実施される、実務者研修。
    - b 複数の法人が連携し実務者養成施設としての指定を受けて行う、実務者研修。

## 愛知県福祉・人材確保対策事業

### 愛知県福祉・介護人材確保対策事業実施要綱

#### 1 趣旨

この要綱は、福祉・介護人材の緊急的な確保を図るため、緊急雇用創出事業臨時特例交付金による福祉・介護人材確保対策事業について、必要な事項を定めるものとする。

#### 2 事業の内容

事業の内容については、次のとおり定める。

#### 【福祉・介護人材キャリアアップ支援事業】

##### (1) 介護職員キャリアアップ支援事業

###### ア 目的

福祉・介護施設や事業所（以下「事業所等」という。）において、福祉・介護人材の就労年数や職域階層等に応じた知識や技術等を習得し、適切なキャリアアップ、スキルアップを促進するための研修等を実施し、福祉・介護人材の安定的な定着を図る。

###### イ 事業の内容

県内に所在する社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士の養成施設（以下「養成施設」という。）は、事業所等からの要請に応じ、次のような取り組みを実施する。

(7) 個々の事業所等の要望や実状に合わせた研修プログラムの作成

(イ) 当該研修のための講師の派遣

(ウ) 職員のキャリアアップや資質向上に資する職員の能力評価方法の提供

###### ウ 事業の実施主体

(7) 養成施設

(イ) その他知事が適当と認める者

###### エ その他

(7) 研修の目的や内容、受講者のレベル等を勘案し、実施日数を適直設定すること。

(イ) 研修の実施に当たっては、原則として事業所等で行うこと。

ただし、研修の目的・内容に応じて、事業所等以外（養成施設等）で実施しても差し支えない。

また、複数の事業所等を対象に研修を実施しても差し支えない。事業所等の職員が各種研修会に参加するための受講費用等を直接的に給付するなど、単に事業者等の負担を軽減する事業は対象としないこと。

- c 地域の団体等で実施されている研修であって、実務者研修の相当する科目について、実務者養成施設で履修し、修得したものとみなすことが可能となる研修。
  - d 愛知県知事が喀痰吸引等研修機関として登録した研修機関において実施される喀痰吸引等研修。また、その研修の講師として職員を派遣する場合。
- (ウ) 代替職員の雇用時間  
職員等が研修に参加する時間の3倍以内とする。  
ただし、研修会場等への移動に係る時間及び休憩時間は含まない。  
研修等に要した実時間を対象とする。
  - (エ) 代替職員雇用の算定の基礎となる研修の対象期間  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までとする。
  - (オ) 事業所と代替職員との雇用契約締結期限  
平成26年4月1日から平成27年3月31日までとする。  
ただし、代替職員雇用の算定の基礎となる研修の終期までに代替職員の雇用を開始又は終了すること。
- ウ 事業の実施主体  
(2) イ(ア)に掲げる事業者
  - エ その他  
代替職員の勤務日は、介護職員等の研修等の該当日である必要はない。
- 3 その他  
この要綱の実施に関し、必要な事項は別に定める。

# 広島県社会福祉人材育成センターから 雑誌・パンフレットのご紹介



広島県内の福祉・介護業界における、地域づくりのキーマンや、他業種から福祉・介護業界に転職して活躍している人を紹介する冊子とパンフレットを作成しました。  
これを読めば、福祉・介護職が広島の未来を支える仕事であること、若い人も活躍できる職場であることがよくわかるはずですよ！  
興味のある方は、人材センターまでご連絡ください！無料でお送りします。

**HELPMAN! JAPAN 広島版～広島の介懐いっしょです～**  
全国から大注目!!

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会×協議社×リクルートがコラボして「HELPMAN! JAPAN 広島版」を作成しました。  
世界が注目する高齢先進国日本の「介護」を未来産業と位置づけ、世界中が手本にしたくなる介護ビジネスの最前線を紹介し、若い世代が活躍できる「場」を紹介しています。  
ぜひ将来の一つの選択肢として、その可能性と魅力を感じてください!!  
(\*^^)おすすめ ページ(\*^^)  
★INTERVIEW/地域を動かす働き方!! ～広島の介護を伝えたい～  
★INTERVIEW/ケアスタッフのリアルライフ～若手10人に聞きました～  
★COMIC/漫画「ヘルプマン! (裏表編)」～老人介護は他人事じやねえ～

**自分らしいワーク&ライフをみつける本**

最近、まわりで増えていませんか？介護の職場で働いている人。  
「でも自分には無理…」みなさん最初はそう言う方々です。  
でも、はじめのうちは長く続けたいから、結構多いんです！  
今までは専業主婦だった人や他業種で働いていた人が、福祉・介護の職場でいきなり働きはじめた体験談をたくさん掲載しています。  
みなさんのワーク&ライフの参考にしたいです！！  
(\*^^)おすすめ ページ(\*^^)  
★INTERVIEW/ワーキングママ座談会  
～ワーク&ライフを両立しながら介護業界で働く人を紹介～  
★INTERVIEW/働き方カタログ～自分に合った働き方をしている人を紹介～  
★GUIDE/注目介護施設ガイド～介護施設ってどんなところがあるの？～

◆問い合わせ先◆  
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会  
(広島県社会福祉人材育成センター)  
〒780-0816  
広島市南区北治山本町12-2 広島県社会福祉会館  
TEL 082-254-3415 FAX 082-256-2228

経営側の  
気持ちや  
伝わらない

職場に  
活気がない

どこにでもあつた福祉・介護の職場の悩み！  
広島県は、解決に向けて動いていきます！！

若い人が  
来ない

最近、  
チームが  
増えたい気がする

研修の  
声掛けをしても  
手が上がらない

職員が  
何を考えているか  
分からない

職員間の  
コミュニケーション  
が少なくない

「魅力ある職場づくり  
のための  
自己点検ツール」

できました。ぜひ、お試しください！

「魅力ある職場づくりのための自己点検ツール」で、  
こんなことが分かります。こんなことが期待できます。

- 職場の問題が、客観的なデータとして浮き彫りになる。
- アンケートデータに基づいてミーティングを行うことで、感情的にならずに話し合いができる。
- 具体的な打ち手を設定することで、明日から何をすれば良いかが明確になる。
- 職員が自分たちで話し合いを行うことで当事者意識を醸成できる。
- 普段はなかなか伝えられない思いや感謝の気持ちを伝える場としても活用できる。

など

●申込みはこちら  
広島県福祉・介護人材確保等  
総合支援協議会HP  
<http://www.hiroshima-fukushijinzaei.com/>

●問い合わせ先  
広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会  
(事務局) 広島県社会福祉協議会人材研修課  
TEL: 082-254-3415

# TIME SCHEDULE

午前 10:00~	福祉職場の魅力自慢コンテスト (結果発表 11:50~)	広島県社会福祉会館 講堂(2F)
午前 11:20~	「事業所選択眼養成講座」ミニセミナー 2回	
午後 12:40~	昼食休憩	
午後 13:00~	オリエンテーション 求人面接コーナー (13:10~16:30)	広島県立広島産業会館 第1展示室(1・2・3展示場) 福祉の先輩たちを つかまえて気軽に 相談してみよう!
午後 16:30	閉会	

## 100 法人参加の 必見のイベント開催!!

求人面接ブースの他に

### 福祉職場の 魅力自慢 コンテスト

うちの施設のココは  
誰にも負けないんじゃけー!

プレゼントを勝ち取った7つの施設・事業所がそれぞれの職場の魅力アピール。福祉・介護の職場は実際どんな雰囲気なのか、施設・事業所による特色や違いは何かなど、職場の生の声が満載。各施設・事業所の専門性や特徴、魅力を事前に知ることができ、そこで、面接ブースを回るのときの参考になること間違いナシです!!

参加方法  
① 応募の生の声が聞ける!

参加方法  
② 専門性や特徴などを知らなくていい!

参加方法  
③ 面接ブースを回る時の参考になる!

会場 / 広島県社会福祉会館 講堂(2F)  
定員 / 150名  
参加方法 / 当日会場にて受付します。  
(事前予約不要、参加費無料)

本誌出版事務所は  
5月中旬にホームページで発表(予定)

福祉社会の日本において、企業界からいそ注目されている福祉・介護のお仕事。未来産業である福祉の可能性と、やる気・生きがいを持って、安心して働き続けられる職場選びのポイントをリウナビNEXT名カウンセラー・Dr.門野がレクチャーします!

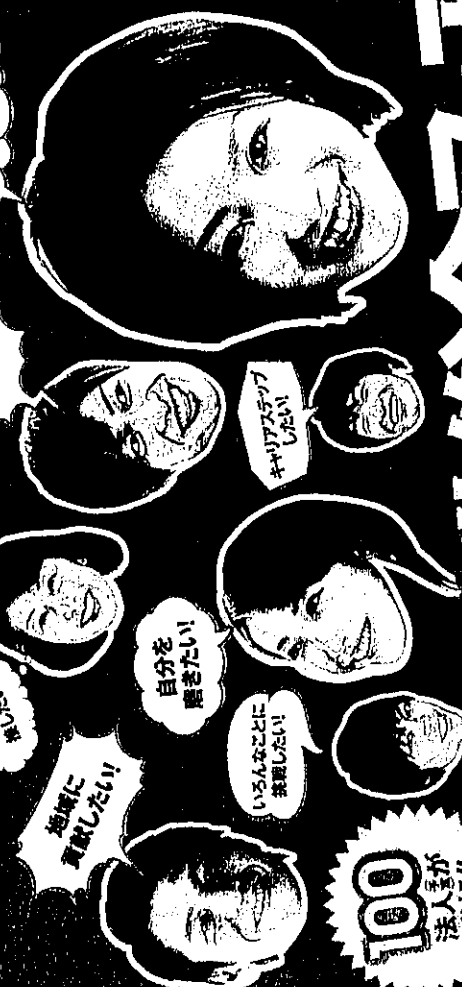
講師 株式会社リクルートキャリア  
HELPMANIC@JAPANグループ  
門野 友彦

門野 友彦  
1985年神戸大学リウナビ校、卒業後同大学キャリアセンターを経て、結婚引外リウナビNEXTの主任カウンセラー、Web研修・企業研修、Web研修の企画運営に携わった。2011年から介護業界の人材育成・企業能力強化推進で「HELPMANIC@JAPAN」の立ち上げに携わり、現在はDr.門野の転任後は、専業主婦のための就職【リウナビNEXT】の立ち上げに携わっている。

福祉の「未来の可能性」と  
「自分に合う仕事」の見つけ方

### 事業所選択眼 養成講座

# 福祉の就職総合フェア あなたにピッタリをみつけよう!



人と接するのが好き!

介護に  
関心がある!

家族で  
いきたい職

地域に  
貢献したい!

自分を  
磨きたい!

いるなことに  
挑戦したい!

キャリアアップ  
したい!

100  
法人が  
参加!!

# 福祉の就職総合フェア

夏季 7/13(土)

無資格・未経験の方もお気軽にご相談ください!!

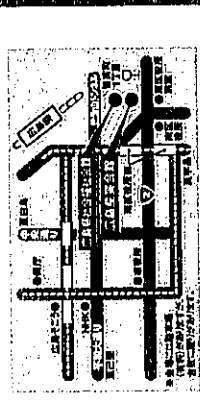
広島県社会福祉会館 講堂(2F) 10:00~12:00  
広島産業会館 東展示館 13:00~16:30  
(受付/12:40~16:00)

参加対象 ●福祉の職場へ就職を希望する人 ●福祉の仕事に関心のある人  
参加方法 ●入場無料 ●入場自由 ●面接申込不要 ●履歴書不要 ●面接は不要

福祉職場の魅力自慢コンテスト 10:00~11:30 定員150名  
「自分の志望する職種」がわかるので、面接ブースを回るのときの参考にしたい!!

求人面接コーナー 13:10~16:30  
福祉の経験者や志望者の職業調査を通して、多くの求職者と接し、面接の経験が身につくことになり、面接の準備が楽になります。

資料提供コーナー 13:10~16:30  
求人資料、各種パンフレット等、資料を配ります。



「面接ブース」を3回回れば「100%」の求人情報が手に入る!!  
「面接ブース」で何回回れば「100%」の求人情報が手に入る!!  
「面接ブース」で何回回れば「100%」の求人情報が手に入る!!

## 50名以上参加者に クスカード(500円)プレゼント!!

広島県社会福祉協議会  
〒762-0816 広島市南区土山本町2-2  
TEL:082-256-4848 <http://www.hiroshimae-fukushu.net>

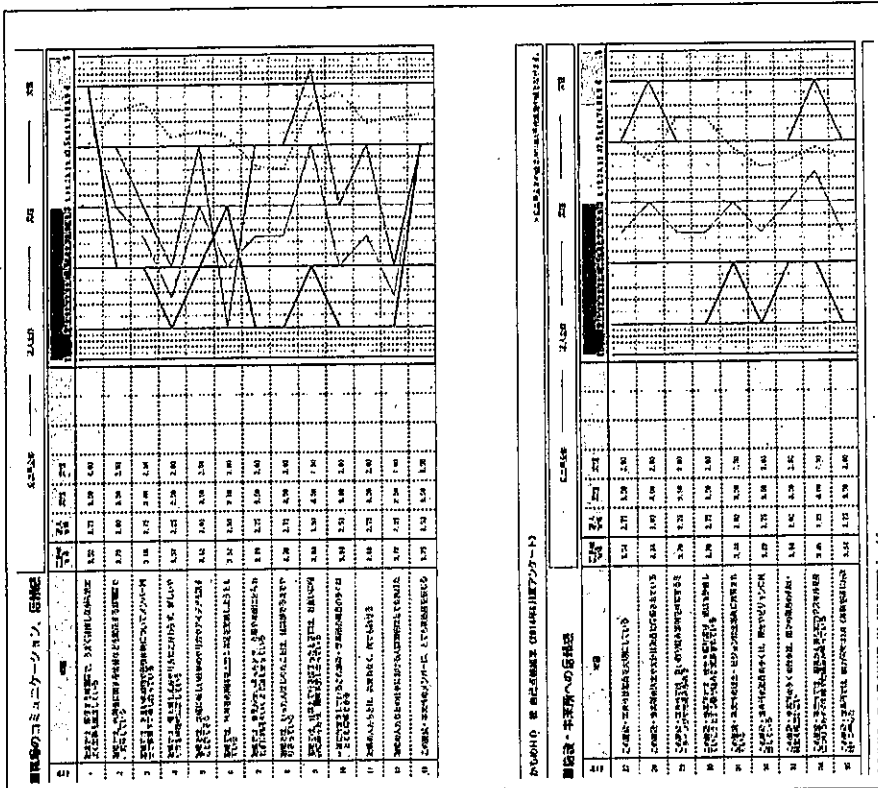






**【6】後日、集計結果をお知らせします。**

アンケートの集計結果は、次のように数値化したものをグラフ化して、申し込み単位である法人又は施設・事業所等に電子メールで送信します。



- 「魅力ある職場づくりのための自己点検ツール」で、こんなことが分かります。こんなことが期待できます。
  - ①職場の問題が、客観的なデータとして浮き彫りになる。
  - ②アンケートデータに基づいてミーティングを行うことで、感情的にならずに話し合いができる。
  - ③具体的な打ち手を設定することで、あすから何をすれば良いか明確になる。
  - ④職員が自分たちで話し合うことで当事者意識を醸成できる。
  - ⑤普段はなかなか伝えられない思いや感謝の気持ちを伝える場としても活用できる。等

### 魅力ある職場づくりのためのアンケート

主催  
広島県福祉・介護人材確保推進協会 実施  
事務局：(社)広島県福祉推進協会

ご注意事項：1. すべての回答が完了するまでアンケートの「戻る」ボタンやアンケートを閉じないでください。  
2. 本アンケートの結果は、お送りいたします。

Q1 性別  
 1. 男性  
 2. 女性

Q2 現在の年齢をお知らせください。  
 1. 24歳以下  
 2. 25歳～29歳  
 3. 30歳代  
 4. 40歳代  
 5. 50歳以上

Q3 現在の職場での就業形態をお知らせください。

■自己点検ツールのアンケートの項目 (各項目約10問程度で約71問：15分程度)

- ①職場のコミュニケーションがうまくいっているか
- ②職場の信頼があるか
- ③個人は仕事にやりがいを感じているか
- ④施設・事業所は信頼されているか
- ⑤ネガティブな感情を持っていないか
- ⑥上司はマネジメント行動をとれているか
- ⑦採用にあたって、きちんと情報を伝えているか 等

(3) アンケート入力後、送信 (終了)

55. この施設・事業所への入職意向は、周囲の状況に影響を受けたか  
 〇  〇  〇  〇  〇

56. この施設・事業所への入職意向は、経営者(社長、理事長、施設長等)の発言に影響を受けたか  
 〇  〇  〇  〇  〇

57. この施設・事業所は自分から「この施設・事業所へ働きたい」という意思を強く持っているか  
 〇  〇  〇  〇  〇

58. この施設・事業所は自分が「この施設・事業所へ働きたい」という意思を強く持っているか  
 〇  〇  〇  〇  〇

59. この施設・事業所への入職意向は、仕事の意味や意義を感じたか  
 〇  〇  〇  〇  〇

70. 入職前に聞いていた情報について、入職後に「違っていた」と感じたことはありますか  
 〇  〇  〇  〇  〇

71. 入職前に聞いていた情報について、入職後に「違っていた」と感じたことはありますか  
 〇  〇  〇  〇  〇

回答は間違いないか確認し、お送りください。送信ボタンをクリックしてください。

送信

# 福祉の相談会

福祉の職場(介護施設・保育所等)への  
就職を希望される方、福祉の仕事に  
興味のある方はどんなことでも  
ご相談ください。



## 坂出市公民館

【日時】 毎月第1・3火曜日  
9月3日(火)、17日(火)  
10月1日(火)、15日(火)  
11月5日(火)、19日(火)  
12月3日(火)、17日(火)

住所  
坂出市文京町 1-4-38  
TEL.0877-46-5545

## 東京かわわ市公民館

【日時】 毎月第2水曜日  
9月11日(水)  
10月 9日(水)  
11月13日(水)  
12月11日(水)

住所  
東京かわわ市三本松 591-1  
TEL.0879-25-3167

## 観音寺市公民館

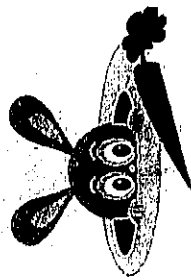
【日時】 毎月第3水曜日  
9月18日(水)  
10月16日(水)  
11月20日(水)  
12月18日(水)

住所  
観音寺市坂本町 7-8-6  
TEL.0875-25-4521

時間 10:00～15:00  
参加費 無料

【お問合せ先】

香川県社会福祉協議会 福祉人材センター  
高松市番町 1-10-35  
香川県社会福祉総合センター4階  
TEL: 087-833-0250



# 「福祉のしごと」相談・求職登録会

専門員による相談を実施し、個別に就職活動を支援します。  
あわせて、就職後、まもない方のフォローアップ相談もおこないます。

## 大高瀬町農村環境改善センター(西讃地区)

【日時】 9月 4日(水)、25日(水)  
10月 2日(水)、30日(水)  
11月 6日(水)、27日(水)  
12月 4日(水)、25日(水)

住所  
木田郡三木町大字氷上 2940 番地1  
TEL.087-891-0333

## 高松市公民館(東讃地区)

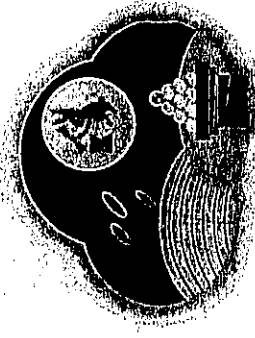
【日時】 9月 5日(木)、26日(木)  
10月 8日(木)、29日(木)  
11月12日(木)、26日(木)  
12月10日(木)、20日(金)

住所  
緑歌部宇多津町浜六番丁 88 番地  
TEL.0877-49-8020

## 大高瀬町農村環境改善センター(西讃地区)

【日時】 9月12日(木)、19日(木)  
10月10日(木)、31日(木)  
11月 7日(木)、21日(木)  
12月 5日(木)、19日(木)

住所  
三豊市高瀬町下園間 2344-5  
TEL.0875-73-3051



【お問合せ先】

香川県社会福祉協議会 福祉人材センター4階  
高松市番町 1-10-35 TEL 087-833-0250  
※裏面には、福祉の相談会の案内があります

※26年1・2月は日程未定

8. 内容

時間	内容
9:45~10:00	受付
10:00~10:10	オリエンテーション
10:10~12:00	法人の「らしさ」、「強み」の分析、磨き方
12:00~13:00	昼休憩
13:00~15:45	より効果的な魅力の伝え方 (ブースでの面談方法、呼び込み方法など)
15:45~16:00	職場説明会・サポーターフェアの説明 (介護・福祉人材センター職員)
16:00	終了

9. 申込方法

別紙「参加申込書」をメール、FAX、郵送又はご持参により、下記担当宛にお申込ください。FAXでお申し込みの場合は、香川県福祉人材センターに送信確認の電  
話をお願いします。

なお、「参加申込書」様式の写真データ送付をご希望される場合は、下記アドレス宛に「福祉人材・採用力UPセミナー参加申込書の送付依頼」というタイトルのメール  
をご送信下さい。折り返し様式を送信します。

10. 申込締切：6月4日(水)

11. 個人情報

「参加申込書」に記載された個人情報、本研修会の運営管理のみに利用させ  
ていただきます。

12. 申し込み先・お問い合わせ先

社会福祉法人 香川県社会福祉協議会 香川県福祉人材センター  
〒760-0017 高松市番町1-10-35 香川県社会福祉総合センター内  
TEL(087)833-0250 FAX(087)861-5622

【メールアドレス】 jinzai@kagawaken-shakyo.or.jp

平成26年度 福祉人材・採用力UPセミナー  
開催要綱

1. 目的

香川県福祉人材センターでは、香川県内の福祉・介護人材の確保のため、毎年「福祉の職場説明会」や「福祉のしごとサポーターフェア」を開催しているところです。社会福祉施設・団体・事業所の皆様が、当説明会・フェアでの出会いを少しでも多く採用につなげていくためには、より多くの参加者に各自のブースへ来ていただくこと、また、いかに短時間で職場の魅力を伝えられるかということが重要なポイントであると言えます。

そこで、本セミナーでは、当説明会・フェアをより有効に活用していただくため、各自の「強み」、「らしさ」を改めて分析し、その効果的なアピール方法やテクニックを学ぶことを目的に開催します。

2. 主催

社会福祉法人 香川県社会福祉協議会 香川県福祉人材センター

3. 開催日時

平成26年(2014年)6月10日(火) 10:00~16:00  
(受付は9:45~)

4. 会場

香川県社会福祉総合センター (高松市番町1丁目10番35号)

1階 コミュニティホール (午前中)

7階 第1中会議室 (午後)

5. 対象

平成26年7月24日(木)開催の「福祉の職場説明会(サンメッセ香川)」及び7月26日(土)開催の「福祉のしごとサポーターフェア(オークラホテル丸亀)」に出展申込み予定の社会福祉施設・団体・事業所の役員及び担当者

※午前中はコミュニティホール(定員268名)なので会場に余裕がありますが、午後は「ブースでの面談方法、呼び込み方法」などについて、グループ研修方式(第1中会議室定員:先着80名)で実施しますので、出展ブースの担当者1~2名のご参加をお願いします。申込み人数が定員となり次第、締め切らせていただきます。

なお、午前中のみの参加も可能です。

6. 参加費

無料

7. 講師

HELP MAN! ● JAPAN 門野 友彦 氏  
株式会社 リクルートキャリア 坂本 宗庸 氏  
株式会社 リクルートジョブズ



